

QOL &  
Normalization



## 沿革・概要

History & Overview

# 1

- 01 目次
- 02 医療法人社団 寿量会
- 03 熊本機能病院の理念
- 04 関連法人
- 05 理事長挨拶・院長挨拶

## 医療・介護活動の

## まとめ

Summary of Medical Care

# 2

- 06 論文表彰
- 07 平成29年度の主な活動
- 08 診療科別患者数・紹介率  
病棟種別 入院・退院経路
- 09 入院病名統計
- 10 入院時紹介元施設  
退院時紹介先施設
- 11 入院患者診療圏  
年度別 入院患者年齢層
- 12 平均在棟日数  
クリニカルパス運用率  
手術件数
- 13 インシデント・アクシデント報告状況  
患者満足度調査

## 部署別報告

Departmental Report

# 3

- 14 整形外科
- 17 形成外科・小児形成外科
- 18 皮膚科
- 19 脳神経内科・リハビリテーション科・内科
- 22 循環器内科
- 24 血管外科
- 25 リウマチ科  
脳神経外科
- 26 救急科・外科
- 27 放射線科・地域医療連携画像診断センター
- 28 麻酔科
- 29 薬剤部
- 30 医学検査部
- 32 栄養部
- 33 総合リハビリテーション部
- 35 看護部
- 36 医療安全管理部門
- 37 医療連携支援部
- 38 清雅苑・地域ケア支援センター
- 41 熊本健康・体づくりセンター
- 42 有明海リハビリテーションクリニック
- 43 なないろ森の保育園

## 医療法人社団寿量会

医療法人社団  
寿量会

## 熊本機能病院

院長：中島 英親  
病床数：395床（一般病棟：176床 地域包括ケア病棟：55床  
回復期リハビリテーション病棟：131床  
障害者施設等一般病棟：33床）

## 介護老人保健施設 清雅苑

施設長：山永 裕明  
入所：定員80床 通所：定員140名

指定運動療法施設  
熊本健康・体力づくりセンター

所長：高橋修一郎

## 有明海リハビリテーションクリニック

院長：梶原 瑞恵

## 地域ケア支援センター

- 通所リハビリテーションセンター清雅苑
- 訪問看護ステーション清雅苑
- 訪問リハビリテーションセンター清雅苑
- ヘルパーステーション清雅苑
- 熊本機能病院在宅サービスセンター
- 熊本市北3地域包括支援センター

## なないろ森の保育園

（熊本市保育所型事業所内保育事業）

園長：肥野真紀子  
定員：25名（0歳～2歳）

## 標榜科目

整形外科	形成外科	小児形成外科	脳神経外科
血管外科	麻酔科	放射線科	循環器内科
脳神経内科	リハビリテーション科	リウマチ科	内科
救急科	外科	皮膚科	

## 救急・特殊センター

- 救急センター
- 切断指肢再接着センター
- 農業外傷センター
- 四肢外傷センター
- 循環器センター
- 総合血管センター
- リウマチ膠原病センター
- 国際唇裂口蓋裂センター
- アノマリーセンター
- 神経生理センター
- 地域医療連携 画像診断センター
- 神経難病センター
- スポーツ外傷センター
- 人工関節センター
- 骨粗しょう症センター

## 受託事業

- 熊本市北3地域包括支援センター  
（熊本市高齢者支援センターささえりあ清水・高平）
- 熊本地域リハビリテーション広域支援センター

## 関連施設

- 地域ケア支援センター
- 熊本加齢医学研究所
- 地域交流館  
自家焙煎珈琲 モッコス珈琲館  
和食処 加喜右衛門  
健康生活相談コーナー  
健康生活図書館  
市民塾ホール

## 当院の患者さんや家族の方々の会

- 唇裂口蓋裂 親の会「あじさいの会」
- パーキンソン病 友の会「楽友会」
- 骨粗しょう症 患者の会

## 地域の方々の会

- NPO法人健康と幸せの会

# 私たちは人間の尊厳を守り健康生活への奉仕をいたします

■理念の実現のため、私たちは以下の項目を基本方針とします

私たちは人間の尊厳を守り  
健康生活への奉仕をいたします



For Patients



For Community



For Staff

## ◆患者さんのために…………… For Patients

- 一貫した医療  
24時間体制、救急医療から疾病治療とリハビリテーション医療を通して在宅生活までの一貫した医療を  
実践します
- パートナーシップ  
私たちは患者さんとのパートナーシップを最も重視します
- 高度治療  
疾病の高度治療の充実をはかります
- 生活自立支援  
患者・利用者の生活自立への支援を行います
- 個人情報の保護  
職員さんは職務上知り得た情報を業務上の目的外に利用することはせず個人情報を守ります

## ◆地域のために…………… For Community

- 地域連携  
保健・医療・介護・福祉・地域生活の連携をはかります
- 社会還元  
健全経営の維持に努力し、その成果を医療活動を通して社会に還元します
- 「医療の谷間」解消  
地域における「医療の谷間」の解消への努力をします

## ◆職員さんのために…………… For Staff

- 教育・研修  
医療充実のための教育・研修・研究事業を行います
- 働きがいのある職場  
職員さんが病院と共に成長できる働きがいのある職場風土を育むことに努めます

## 関連法人

### 社会福祉法人 寿量会

【開設年月日】 平成2年4月19日  
【管 理 者】 理 事 長：米満 淑恵

特別養護老人ホーム天寿園  
特別養護老人ホーム天寿園青葉（地域密着型特養）  
特別養護老人ホーム天寿園NeO（地域密着型特養）  
指定居宅サービス事業所  
天寿園ショートステイ「ふれんど」  
天寿園デイサービスセンター  
ホームヘルパーステーション天寿園  
グループホーム虹の家、虹の家デイサービスセンター  
デイサービス今町ホーム、デイサービスひらき橋  
小規模多機能型居宅介護事業所銀座通りハウス  
天寿園在宅サービスセンター（居宅介護支援）  
ケアハウス宝光庵  
受託事業：熊本市南5地域包括支援センターささえりあ天明



### NPO法人（特定非営利活動法人） 健康と幸せの会

【開設年月日】 平成21年10月22日  
【管 理 者】 理 事 長：西 哲司  
副理事長：米満 弘之

【基本理念】  
熊本市北部地域を中心とした市民全般に対して、健康を幅広く捉え、医療・保健・福祉、文化面に至るまでの各分野の専門家による講演会開催事業を行い、市民のより健康で幸せな生活づくりに寄与することを目的とする

### 特定非営利活動法人（NPO法人） ソーシャルインクルージョン研究センター

【開設年月日】 平成24年6月1日  
【管 理 者】 理 事 長：米満 弘之  
センター長：若本 隆治

【基本理念】  
社会や家族から独立し排除、差別されている人々（障がい者・高齢者・刑余者・貧困層等）に対して健康で文化的な生活の実現につながるよう、社会の構成員として包み支えあうための社会福祉の実現に寄与することを目的とする

### 特定非営利活動法人（NPO法人） 熊本県骨バンク協会（事務局）

【開設年月日】 平成17年6月8日  
【管 理 者】 理 事 長：米満 弘之  
組織管理者：中根 惟武

【基本理念】  
熊本県骨バンク協会は、同種骨移植術を要する人々に対し、安心・安全な同種骨を安定的に供給し、人々の健康及び移植医療の発展に寄与します

### NPO法人（特定非営利活動法人） 熊本高齢社会活性化研究センター

【開設年月日】 平成26年10月2日  
【管 理 者】 理 事 長：米満 弘之  
センター長：二塚 信

【基本理念】  
超高齢社会の到来が目前に迫る今日、介護や療養を必要としない高齢者を増加するための方法、健康な高齢者の就労支援の方法、地域包括ケアのなかでの活動の方法等を探究し、健康寿命の延伸や社会参加を通して、健やかで生き甲斐のある高齢社会の実現に寄与することを目的とする

### NPO法人（特定非営利活動法人） ジ・アース「かぼちゃの家」

【開設年月日】 平成18年8月8日  
【管 理 者】 理 事 長：米満 弘之  
施 設 長：東 明美

【基本理念】  
障がい者を中心に高齢者や子育てに渡る、広範な人に対するサービスを提供することで、相互のつながりを深めコミュニティ形成を促進することにより、地域社会の公益に寄与することを目的とする

### 一般社団法人 未来社会創造機構

【開設年月日】 平成28年4月1日  
【管 理 者】 理 事 長：米満 弘之  
副理事長：十時義七郎  
足立 國功

【基本理念】  
ソーシャルインクルージョンの理念に基づいた未来社会の創造に寄与することを目的とする

## 理事長挨拶



医療法人社団 寿量会  
理事長 米満 弘一郎

2017年度は地震から復興のなかで、未来にむかって職員一丸となって取り組んだ1年であったと思います。2025年や2040年が、高齢化の大きな波としてやってまいります。その時代に向かって、寿量会は常に変化を恐れずに、地に足をつけて、自分たちの本分を着実にやり抜いて参りたいと思います。

バランス・スコアカード（BSC）の導入も3年目を迎え、「教育・成長の視点」「医療の質の視点」「経営・財務の視点」「患者さんの視点」に関して各部署がいろいろと考え、発表することで、職員みなで共有する良い機会となっていると思います。

この年報も、私たちの仕事を数値化することにより、治療や業務を分析し、質の向上を達成するための1つの材料であります。真摯に治療と向き合い、より高い成果をだすために寿量会全体で、質の高いチームワークのもと、がんばりましょう。

## 院長挨拶



熊本機能病院  
院長 中島 英親

平成29年度は熊本地震の再建計画が進み、当院でも建物の修復を終え、新たな気持ちで迎える年となりました。また病床数を410床から395床（一般病棟176床、地域包括ケア病棟55床、回復期リハビリテーション病棟131床、障害者施設等一般病棟33床）へ変更し、今後更なる病院経営の戦略を考えていかなければなりません。

この1年を振り返りますと、8月、三回目となる「火の国まつり・おてもやん総踊り」に職員一同、熊本の復興を願いながら参加しました。また「ブラックジャックセミナー」を初めて開催し、子供たちに手術室でのデモを体験してもらいました。この体験が将来の医療へ繋がることを願っています。9月には「地域連携のつどい」を開催し、地域の先生方との意見交換を行いました。当院では開放型病床を設置しており、今後連携を強めていきたいと考えています。11月の「マイクロサージャリーワークショップ」では、5名の医師が参加し、1日かけて吻合までを習得されました。これからの医療に役立てて頂ければと思います。

医療の根幹をなす安全に関しては、医療安全管理、院内感染管理、医療機器安全管理が重要な部門であり、週・月単位で事象原因を追究し記録検討しています。熊本赤十字病院や済生会熊本病院との連携を通して、質の高い医療安全体制の構築に努めていきます。地域社会に貢献することを目指してきた私たちは、病院の基本方針である「医療の質の向上・医療安全の確保・医療経営の安定した発展」を継続してまいります。

## 論文表彰



### 副院長（循環器内科医師） 水野 雄二

日本循環器学会が発行出版する国際雑誌  
「*Circulation Journal*」に掲載され、  
*Circulation Journal Award 2017 First Place*を  
受賞しました。

題名：*Variant Aldehyde Dehydrogenase 2 (ALDH2\*2)  
in East Asians Interactively Exacerbates Tobacco  
Smoking Risk for Coronary Spasm  
— Possible Role of Reactive Aldehydes —*



### 放射線部 臨床検査技師 吉野 孝一

「第58回全日本病院学会 in 熊本」に  
て発表し、最優秀賞を受賞しました。

題名：熊本地震における当院の下肢  
静脈血栓症対応



### 放射線部 放射線技師 岡 浩人

Canon主催  
「画論25th The Best Image2017」  
にて発表し、1～160列（心血管）  
CT部門において、最優秀賞を受賞し  
ました。

題名：下肢静脈瘤

# 平成29年度の主な活動

	内 容
4月1日	平成29年度寿量グループ入社式・開設記念式・互助会総会
4月8日	なないろ森の保育園 入園式
5月24日	中国広西医科大学 施設見学
6月25日	第3回ICLSコース講習会
6月21日	第35回救急医療勉強会
6月26日	中国広西医科大学 施設見学
7月1日	病床数410床から395床へ (一般病棟176床 地域包括ケア病棟55床 回復期リハビリテーション病棟131床 障害者施設等一般病棟33床)
7月3日	中国広西医科大学第一附属病院 医師・看護師 研修員受入
7月26日	中国桂林市興安界首骨傷医院 施設見学
8月4・5日	第36回全国デイケア研究大会2017in熊本
8月5日	第40回火の国まつり おてもやん総おどり参加
8月26日	ブラック・ジャックセミナー (中学2年、3年生を対象にした手術の模擬体験)
9月9日	互助会ビアパーティ
9月30日	第2回熊本機能病院 地域連携のつどい
10月2日	熊本県 ブライト企業認定
10月6日	中国浙江省温州医科大学 施設見学
10月27日	研究者向け講習会・講演会
11月10日	第24回九州マイクロサージャリー ワークショップ
11月11日	第11回メディカルフィットネスセミナー (熊本健康・体づくりセンター)
11月17日	九州厚生局個別指導、施設基準に係る適時調査
12月7日	第36回救急医療勉強会
12月9日	第2回足腰祭り
2月12日	第29回スポーツ外傷・障害セミナー (熊本健康・体づくりセンター)
3月5日	独立行政法人国際協力機構 (JICA : Japan International Cooperation Agency) 施設見学
3月21日	第1回熊本機能病院ICLS指導者養成ワークショップ
3月24日	なないろ森の保育園 卒園式



第24回九州マイクロサージャリーワークショップ



# 平成29年度 医療実績

## 診療科別患者数・紹介率

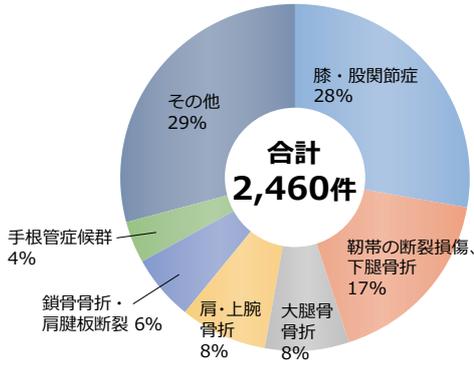
	外来（人）			入院（人）		紹介率（%） （救急車含）
	新患	再診	1日平均	年合計	1日平均	
整形外科	13,161	56,297	237	2,456	196.9	17.4
形成外科・小児形成外科	1,302	7,361	30	480	14.7	43.0
脳神経内科・ リハビリテーション科・内科	2,335	15,366	60	627	106.4	55.4
循環器内科	609	11,412	41	337	18.2	69.1
血管外科	221	1,678	7	106	3	48.6
脳神経外科	150	3,820	14	176	9.4	54.8
リウマチ科	25	1,672	6	4	-	47.2
救急科・外科	938	3,929	17	381	35.7	65.1
皮膚科	84	840	3	1	-	23.4
合計	18,825	102,375	415	4,568	385	（平均）25.7

## 病棟種別 入院・退院経路

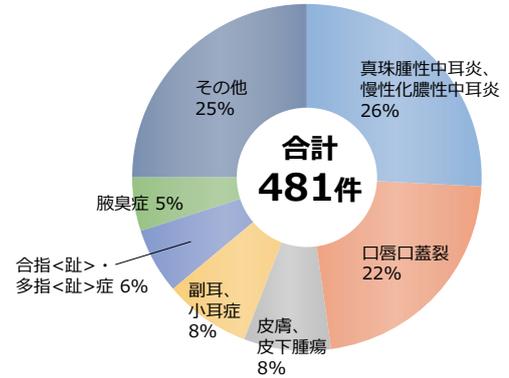
入院の経路	入院病棟					全体 （割合）
	一般病棟	地域包括ケア病棟	回復期リハビリ テーション病棟	障害者施設等一般病棟		
外来より	3,017	37	44	92	3,190	69.8%
救急外来より	669	7	8	9	693	15.2%
転院	178	104	351	11	644	14.1%
清雅苑より	9	-	-	1	10	0.2%
その他の老健や施設より	28	-	1	2	31	0.7%
	3,901	148	404	115	4,568	100%
退院の経路	退院病棟					全体 （割合）
	一般病棟	地域包括ケア病棟	回復期リハビリ テーション病棟	障害者施設等一般病棟		
在宅（外来-当院）	2,753	421	537	112	3,823	83.7%
在宅（外来-他院）	138	70	82	6	296	6.5%
転院	139	19	67	27	252	5.5%
施設入所	64	25	75	7	171	3.7%
死亡	22	-	2	2	26	0.6%
	3,116	535	763	154	4,568	100%

## 入院病名統計

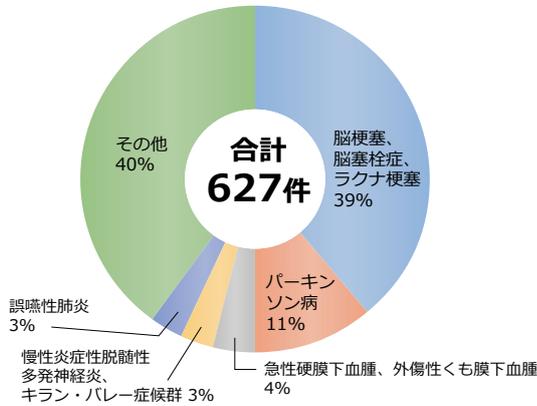
### 整形外科・リウマチ科



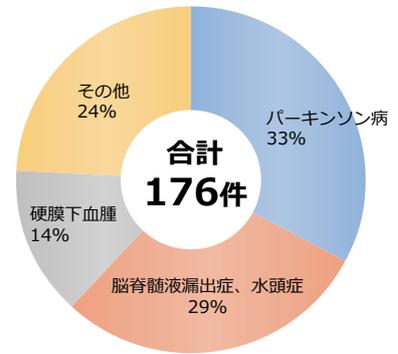
### 形成外科・小児形成外科・皮膚科



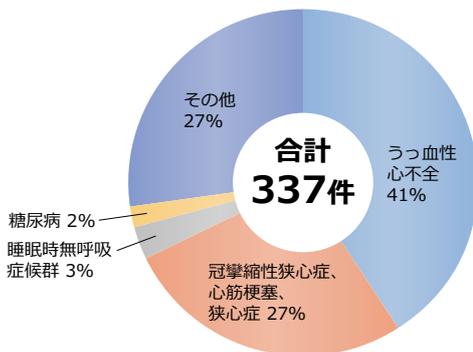
### 脳神経内科・リハビリテーション科・内科



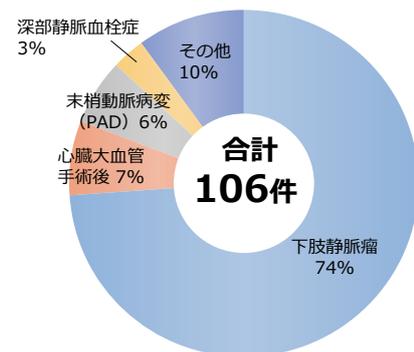
### 脳神経外科



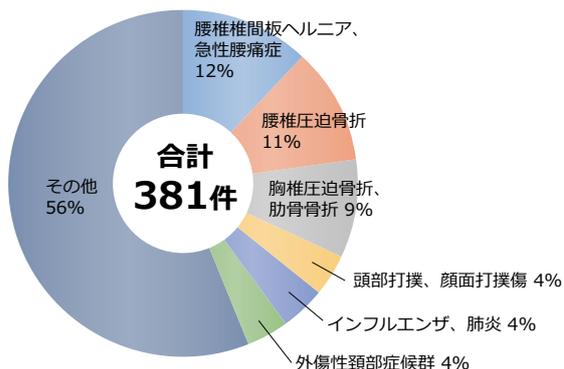
### 循環器内科



### 血管外科



### 救急科・外科



## 入院時 紹介元施設 患者割合 (上位30位)

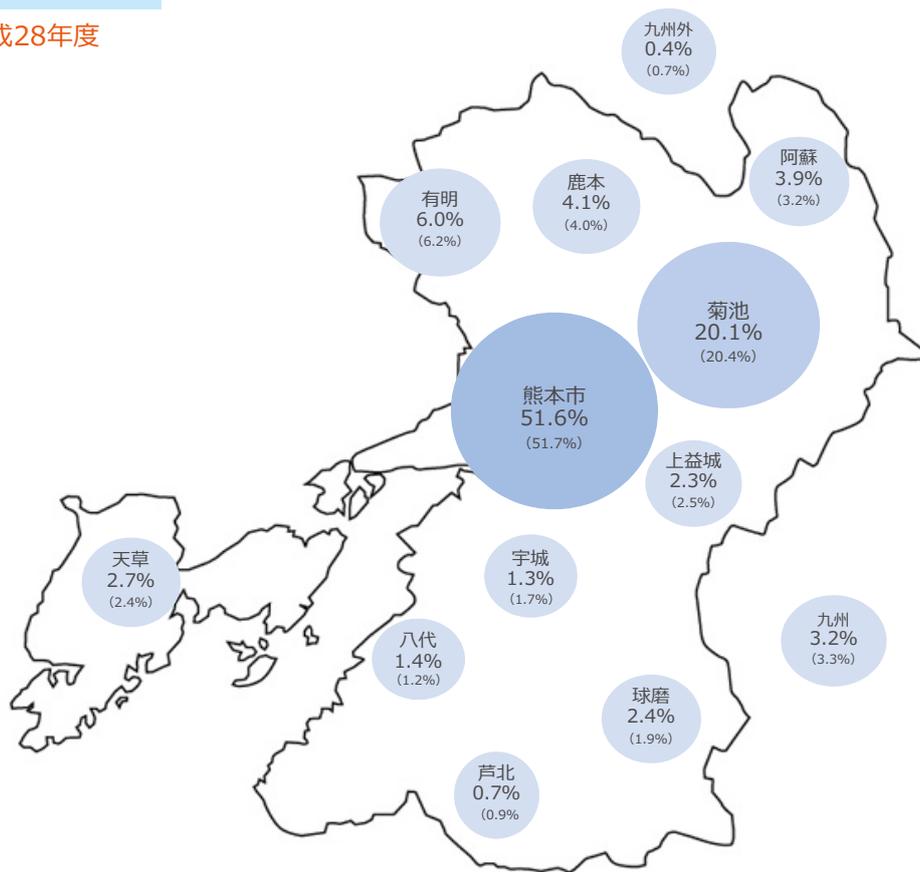
	施設名	H28	H29
1	熊本医療センター	15.9%	13.4%
2	熊本赤十字病院	14.7%	11.3%
3	熊本未来クリニック	11.5%	9.0%
4	済生会熊本病院	4.3%	4.0%
5	たぐち整形外科クリニック	2.0%	3.1%
6	熊本大学医学部附属病院	3.2%	3.1%
7	なかがわ整形	1.0%	2.0%
8	熊本整形外科病院	0.8%	1.4%
9	産婦人科 福田病院	0.9%	1.2%
10	熊本中央病院	0.7%	1.1%
11	佐賀大学医学部附属病院	0.7%	1.1%
12	アラキ整形外科	0.8%	0.9%
13	阿蘇温泉病院	0.4%	0.9%
14	松元整形・外科	0.7%	0.8%
15	城間クリニック	0.2%	0.7%
16	川口病院	0.6%	0.7%
17	あさはら整形外科	0.3%	0.6%
18	菊南病院	0.6%	0.6%
19	公立多良木病院	0.2%	0.6%
20	山鹿市民医療センター	0.7%	0.6%
21	中村整形外科医院	0.2%	0.6%
22	朝日野総合病院	0.6%	0.6%
23	有明海リハビリテーションクリニック	0.2%	0.6%
24	あそうだ整形外科クリニック	1.1%	0.6%
25	かとう整形外科 光の森	0.4%	0.6%
26	公立玉名中央病院	0.4%	0.6%
27	熊本再春荘病院	0.9%	0.6%
28	熊本市立植木病院	0.1%	0.6%
29	清雅苑	1.3%	0.6%
30	千場内科クリニック	0.4%	0.6%

## 退院時 紹介先施設 患者割合 (上位30位)

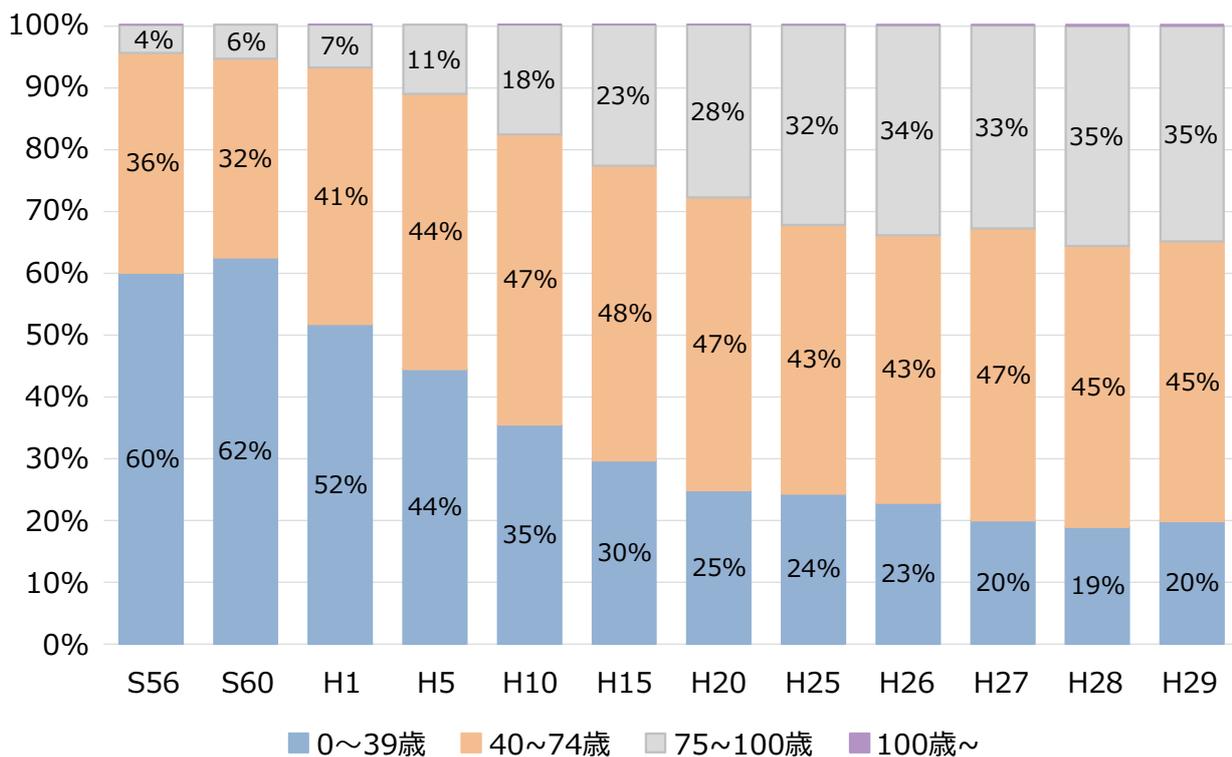
	施設名	H28	H29
1	熊本医療センター	7.5%	7.9%
2	熊本赤十字病院	5.5%	5.3%
3	清雅苑	6.6%	5.3%
4	菊南病院	3.2%	3.0%
5	熊本大学医学部附属病院	2.3%	2.3%
6	済生会熊本病院	1.5%	2.3%
7	北部病院	0.4%	2.3%
8	桜の里	0.9%	1.9%
9	熊本中央病院	1.3%	1.7%
10	阿蘇温泉病院	0.4%	1.3%
11	山鹿温泉リハビリテーション病院	0.6%	1.3%
12	むべの里	0.4%	1.1%
13	阿房宮	0.2%	0.9%
14	合志第一病院	0.9%	0.9%
15	熊本再春荘病院	0.4%	0.9%
16	松元整形・外科	1.3%	0.9%
17	あいこう	0.4%	0.8%
18	かなごぎ苑	0.6%	0.8%
19	たぐち整形外科クリニック	1.3%	0.8%
20	熊本市立植木病院	0.4%	0.8%
21	イエズスの聖心病院	0.6%	0.8%
22	大阿蘇病院	0.2%	0.8%
23	東熊本第二病院	0.0%	0.8%
24	有隣	0.4%	0.8%
25	くわのみ荘	0.0%	0.6%
26	ケアビレッジ箱根崎	0.6%	0.6%
27	つるのはら	0.0%	0.6%
28	ロイヤルレジデンス熊本飛田	0.0%	0.6%
29	宇城総合病院	0.0%	0.6%
30	下田内科クリニック	0.9%	0.6%

## 入院患者診療圏

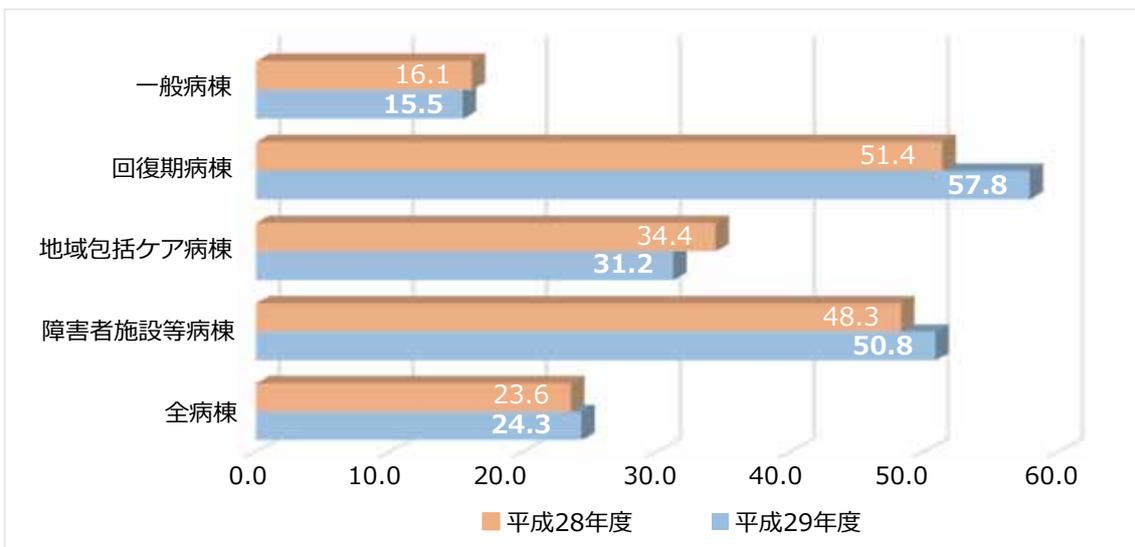
( ) 内は平成28年度



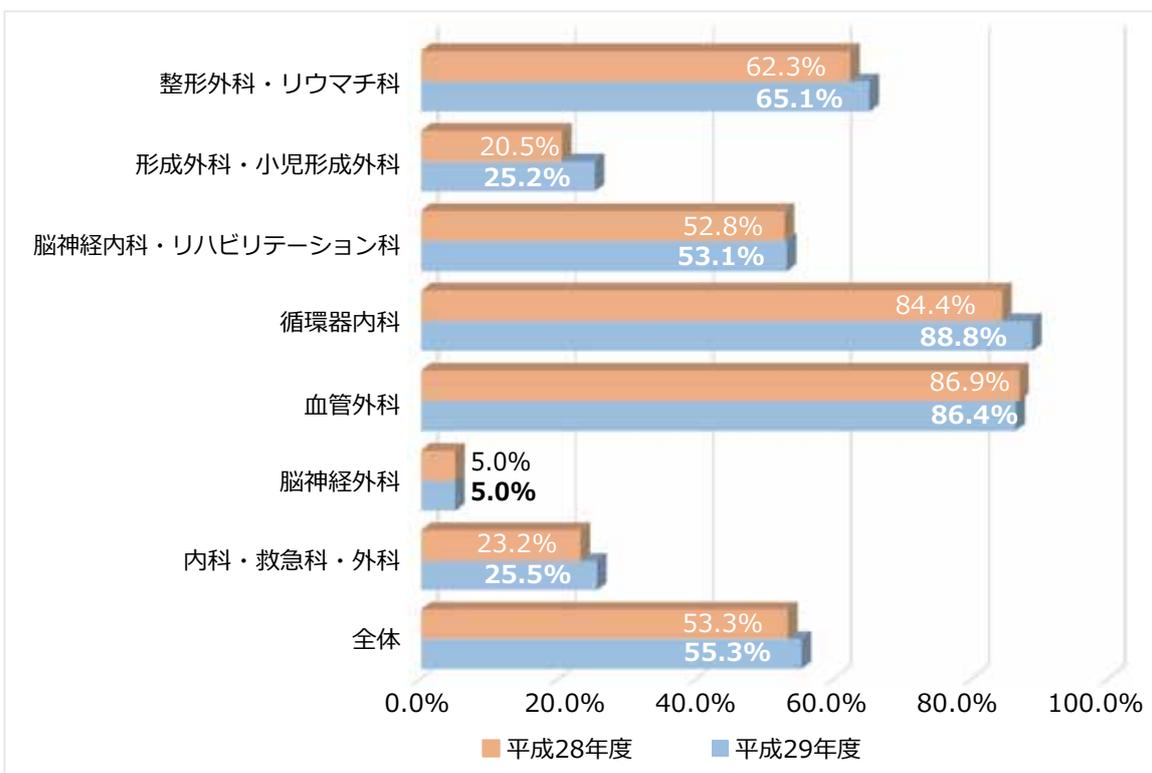
## 年度別 入院患者年齢層



## 平均在棟日数

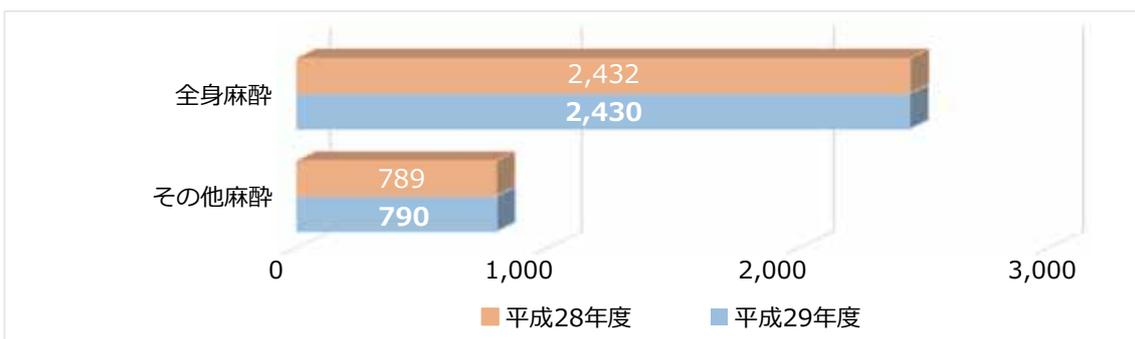


## クリニカルパス運用率

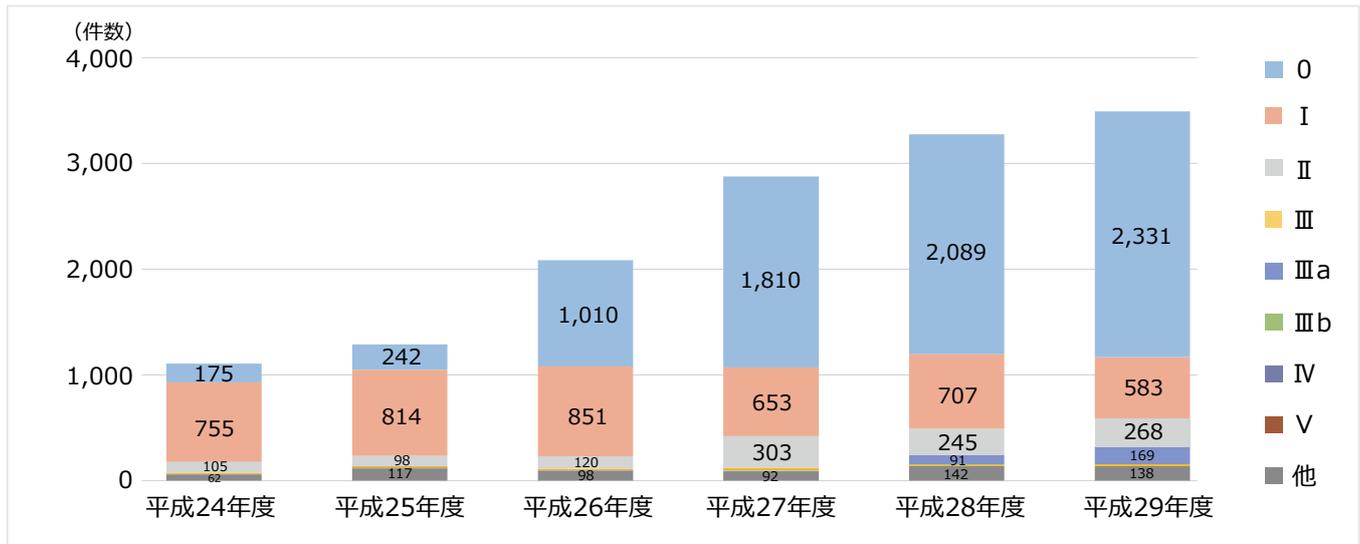


## 手術件数

※手術件数の詳細は各科にて記載



# インシデント・アクシデント報告状況



## インシデント及びアクシデントの分類

分類	患者への影響度 (事故区分)	内 容
インシデント	レベル0 (ヒヤリハット)	仮に実施されていても患者への影響は小さかった（処置不要） 仮に実施されていた場合患者への影響は中等度（処置が必要） 仮に実施されていた場合患者への影響は大きい（生命に影響する）
	レベルI	実施されたが、患者への実害はなかった（何らかの影響を与えた可能性は否定できない）
	レベルII	処置や治療は行わなかった（患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性は生じた）
アクシデント	レベルIIIa	簡単な処置や治療を要した (消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など)
	レベルIIIb	濃厚な処置や治療を要した (バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など)
	レベルIV	永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う
	レベルV	死亡（原疾患の自然経過によるものを除く）
その他		患者が関わらない事例

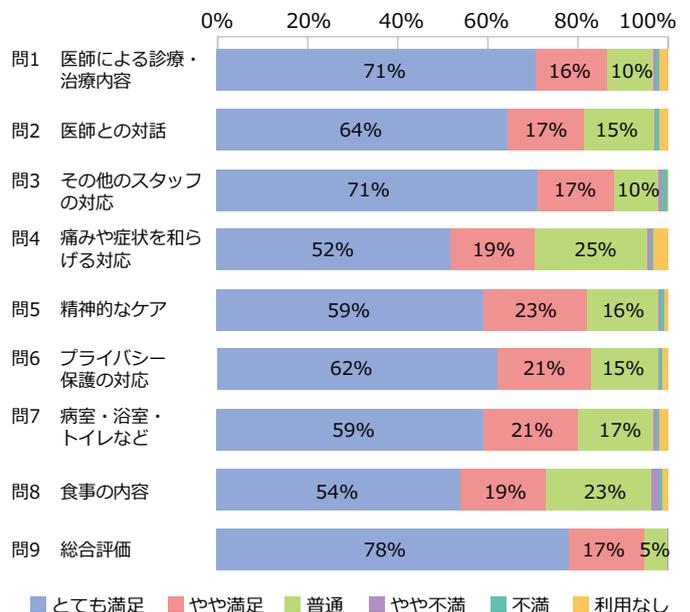
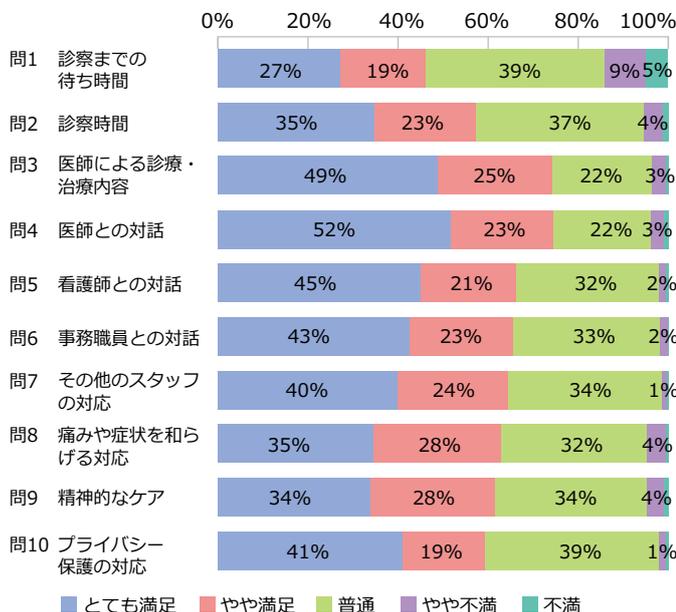
## 患者満足度調査

### 外来部門

実施日：平成29年11月20日～11月24日  
患者数：532名

### 入院部門

調査期間：平成29年10月2日～平成30年1月31日  
調査人数：484名



# 整形外科

## 専門性を活かして診療に取り組む

整形外科では、外傷から変性疾患まで、幅広い症例に対応しています。

特に人工股関節・膝関節、関節鏡を用いた手根管開放術、神経縫合を含むマイクロサージャリーなど専門性を生かした手術に取り組んでいます。また、救急外傷（指切断、開放骨折、大腿骨頸部骨折、圧迫骨折、神経損傷）の患者さんへの対応にも力をいれています。

手術後もリハビリテーションを早期から開始し、チーム体制で退院後の患者さんのQOL（生活の質）向上に努めます。



### 手術実績（上肢）

手術名	H28	H29
手根管開放術（直視下・鏡視下）	155	169
骨接合術 （橈骨遠位端・上腕骨近位端・肘関節周囲骨折）	163	123
腱鞘開放術	155	151
マイクロサージャリー（神経・血管）・再接着術	35	22
肩関節鏡視下手術	34	26
肘部管開放術	20	23
肘・手関節鏡視下手術	7	9
その他	450	447
合計	1,019	970

1日平均 外来患者数

**237人**  
(うち初診 45人)

1日平均 入院患者数

**196人**

手術件数

**2,371件**

### 手術実績（下肢）

手術名	H28	H29
膝関節鏡視下手術（半月板部分切除 含）	242	234
人工膝関節置換術	221	297
人工股関節置換術	223	223
骨接合術（大腿骨転子部・大腿骨頸部）	148	134
人工骨頭置換術（大腿骨頸部骨折）	56	63
膝前十字靭帯再建術	52	52
人工股関節再置換術	12	9
人工膝関節再置換術	6	4
その他	359	360
合計	1,319	1,376

### 手術実績（脊椎）

手術名	H28	H29
脊椎固定術	29	7
椎間板摘出術	10	3
椎弓形成術	42	9
椎弓切除術（腰椎）	2	0
その他	14	6
合計	97	25

## 医師



会長・総院長

**米満 弘之** (昭和38年卒)

昭和大学医学部 客員教授  
熊本保健科学大学 客員教授

**専門分野** 整形外科  
リハビリテーション科

**資格・学会等**

日本リハビリテーション医学会 [認定臨床医]  
日本マイクロサージャリー学会 [名誉会員]



名誉院長・診療統括顧問

**中根 惟武** (昭和45年卒)

**専門分野** 股関節・膝関節外科  
(人工関節、関節鏡視下手術)  
老人骨折・骨粗鬆症

**資格・学会等**

特定非営利活動法人熊本県骨バンク協会理事  
日本整形外科学会 [専門医]  
日本リハビリテーション医学会 [認定臨床医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



院長・切断指肢再接着センター長

**中島 英親** (昭和46年卒)

**専門分野** 整形外科・形成外科・手外科  
スポーツ外傷  
マイクロサージャリー分野

**資格・学会等**

日本マイクロサージャリー学会 [名誉会員]  
日本整形外科学会 [専門医/認定スポーツ医]  
日本形成外科学会 [専門医]  
日本手外科学会 [特別会員/専門医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



副院長

熊本健康・体づくりセンター 所長

**高橋 修一郎** (昭和50年卒)

**専門分野** スポーツ整形外科  
膝関節外科

**資格・学会等**

日本整形外科学会 [専門医/認定スポーツ医]  
日本リハビリテーション医学会 [認定臨床医]  
日本体育協会 [公認スポーツドクター]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



名誉副院長

**重本 弘文** (昭和46年卒)

**専門分野** リハビリテーション科  
整形外科

**資格・学会等**

日本整形外科学会 [専門医]  
日本リハビリテーション医学会  
[専門医/認定臨床医]  
臨床義肢装具適合判定講習修了医  
回復期専従医講習修了医



副院長・診療統括部長

**寺本 憲市郎** (平成3年卒)

**専門分野** 手外科  
機能再建外科  
(マイクロサージャリーを含む)

**資格・学会等**

日本整形外科学会 [専門医]  
日本手外科学会 [代議員/専門医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



理事長補佐・人工関節センター長  
臨床研究推進センター臨床研究支援室 室長

**高橋 知幹** (平成9年卒)

**専門分野** 股関節・膝関節外科  
足関節外科  
スポーツ医学

**資格・学会等**

特定非営利活動法人熊本県骨バンク協会理事  
日本整形外科学会 [専門医]  
日本組織移植学会 [認定医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



関節外科部門長・骨粗しょう症センター長

**清田 克彦** (平成7年卒)

**専門分野** 膝関節・股関節外科  
運動器疼痛  
骨粗鬆症

**資格・学会等**

特定非営利活動法人熊本県骨バンク協会運営  
委員会 個人情報管理責任者  
日本整形外科学会 [専門医]  
日本骨粗鬆症学会 [認定医]  
日本組織移植学会 [認定医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]

## 医師



**長井 卓志** (昭和60年卒)

**専門分野** 整形外科・手外科・スポーツ外傷  
マイクロサージャリー分野

**資格・学会等**

日本整形外科学会[専門医/認定スポーツ医]



**久保田 晃志** (平成4年卒)

**専門分野** 関節外科  
膝関節・股関節外科

**資格・学会等**

日本整形外科学会[専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



**岡田 二郎** (平成4年卒)

**専門分野** 脊椎外科

**資格・学会等**

日本整形外科学会[専門医/脊椎脊髄病医]  
日本脊椎脊髄病学会[指導医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



**高井 聖子** (平成17年卒)

**専門分野** 整形外科  
リハビリテーション

**資格・学会等**

日本整形外科学会[専門医]  
日本骨粗鬆症学会[認定医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



**高井 浩和** (平成19年卒)

**専門分野** 四肢外傷(骨折など)  
人工関節(膝関節・股関節)

**資格・学会等**

日本整形外科学会[専門医/認定スポーツ医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



**宮地 有理** (平成11年卒)

**専門分野** 整形外科

**資格・学会等**

日本整形外科学会[専門医]  
日本形成外科学会[専門医]



**中山 大資** (平成20年卒)

**専門分野** 整形外科

**資格・学会等**

麻酔科標榜医

## 整形外科 非常勤医師

**酒井 和裕**

**所属**

健和会大手町病院

**田口 学**

**所属**

たぐち整形外科クリニック

**米満 龍史**

**所属**

熊本大学医学部附属病院

**松元 敬**

**所属**

松元整形・外科

形成外科・小児形成外科

機能だけでなく、見た目もより良い状態に

小児形成外科では「口唇口蓋裂」や「多指症等の先天性疾患」といった疾患に対して、地域の産婦人科、小児科、皮膚科、整形外科等との診療連携を大切にし、早期からの適切な治療を心がけています。

小児領域の治療を行う一方で、加齢に伴う眼瞼下垂症の手術症例が増加しており、形成外科での治療によって、外見の改善だけでなく、術後に「視野が広がった」「肩こりが消失した」などの声が聴かれています。



手術実績

手術名	H28	H29
皮膚皮下腫瘍摘出術	281	318
口唇口蓋裂形成術	111	106
多指（趾）症、合指（趾）症手術	35	29
眼瞼下垂症手術	43	26
瘢痕（拘縮）形成術	10	12
顔面骨骨折手術	11	18
副耳（介）切除術	18	28
先天性耳瘻管摘出術	8	15
褥瘡、難治性皮膚潰瘍の手術	6	9
耳介形成術	6	5
腋臭症手術（皮弁法）	11	23
その他	38	51
合計	578	640

1日平均 外来患者数

30人

(うち初診 4人)

1日平均 入院患者数

14人

手術件数

640件

医師



国際唇裂口蓋裂センター長  
創傷ケアセンター長

小園 喜久夫 (昭和51年卒)

昭和大学医学部形成外科 兼任講師  
中国広西医科大学 客員教授

専門分野

形成外科・美容外科  
形成外科全般

資格・学会等

日本形成外科学会 [専門医/小児形成外科分野指導医/皮膚腫瘍外科指導医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



田邊 毅 (平成10年卒)

専門分野

先天異常・マイクロサージャリー  
口唇口蓋裂

資格・学会等

日本形成外科学会 [評議員/専門医/小児形成外科分野指導医/皮膚腫瘍外科指導専門医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



中西 いずみ (平成21年卒)

専門分野

形成外科一般  
唇裂口蓋裂や手指の先天異常  
足潰瘍の治療



坂本 佳奈 (平成24年卒)

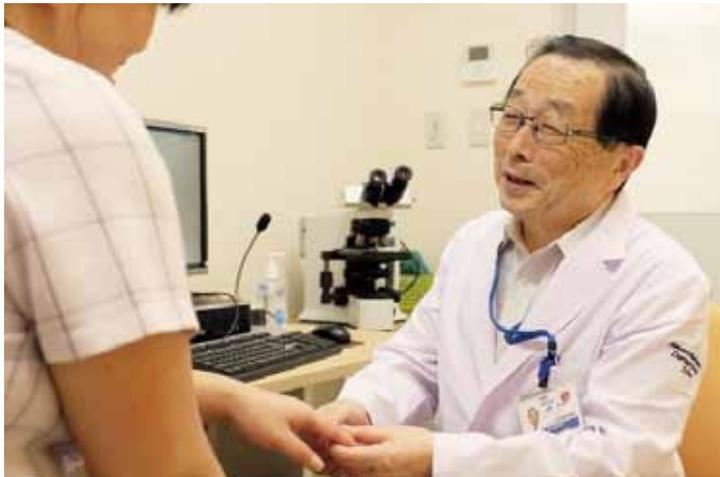
専門分野

形成外科一般

# 皮膚科

## 皮膚病理診断を治療に活かす

当院の顧問も務める皮膚科の小野医師は、日本皮膚病理組織学会の理事長、日本皮膚科学会の理事などを務めた経験もあり、治療方針や効果を確認するための皮膚病理診断を実際の治療に活かした診療を行います。



### 担当医師より

皮膚科の診療には殊の外、患者さんの日常生活の中に原因があることが少なくありません。

外来では、患者さんとお話しさせていただき、患者さんと一緒に皮膚病の原因探しをしていきたいと考えております。

## 平成30年7月より美容部門開始いたしました

●脱毛には



メディオスターNeXT PRO  
ダイオードレーザー脱毛機

●シミ・そばかす・くすみには



ライムライト  
IPL光治療

●ハリを失った肌の改善（若返り）には



PRX-T33  
コラーゲンピール

診療時間：月曜14：45～16：15

水曜13：15～16：15

完全予約制

担当医：米満 文

## 医師



熊本機能病院 顧問

**小野 友道** (昭和41年卒)

専門分野 皮膚科

熊本大学 顧問・名誉教授

熊本保健科学大学 顧問・名誉教授

資格・学会等

日本皮膚科学会 [名誉会員/専門医]



**米満 文** (平成18年卒)

専門分野 皮膚科一般  
美容皮膚科

## 急性期から在宅復帰まで一貫してサポート

脳神経内科では、たとえば、身体にしびれを感じたり、めまいがしたり、うまく力がはまらない、歩きにくいなどの症状に対し、障害が起きている部位や原因を特定し、治療を行います。

当院では脳神経内科と共にリハビリテーション科として、リハビリテーション専門医がリハビリスタッフ等と連携し、患者さんが当院にいらっしてからご自宅に帰られるまで、患者さんの状態に合わせたより適切なリハビリテーションの提供を行っています。



### 医師

#### リハビリテーション科



介護老人保健施設清雅苑 施設長・地域ケア支援センター センター長

**山永 裕明** (昭和51年卒)

専門分野 脳神経内科  
リハビリテーション医学

資格・学会等

日本内科学会 [認定医]  
日本リハビリテーション医学会  
[専門医/認定臨床医/指導医]  
日本神経学会 [指導医/専門医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



副院長

**中西 亮二** (昭和54年卒)

専門分野 リハビリテーション医学  
臨床神経生理学

資格・学会等

日本リハビリテーション医学会  
[専門医/認定臨床医]  
日本臨床神経生理学会  
[専門医(指導医)]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



臨床研究推進センター センター長

**木原 薫** (昭和55年卒)

専門分野 脳卒中  
リハビリテーション

資格・学会等

日本リハビリテーション医学会  
[専門医/認定臨床医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]

#### 脳神経内科



副院長

総合リハビリテーションセンター センター長

**渡邊 進** (昭和57年卒) 熊本大学医学部医学科 臨床教授

専門分野 リハビリテーション  
脳神経内科  
脳卒中

資格・学会等

日本リハビリテーション医学会 [専門医]  
日本神経学会 [指導医/専門医]  
日本脳卒中学会 [専門医/評議員]  
日本内科学会 [認定医]  
日本転倒予防学会 [評議員]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]  
一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会 理事

1日平均 外来患者数

**60人**

(うち初診 8人)

1日平均 入院患者数

**106人**

医師

脳神経内科



総合リハビリテーションセンター 副センター長

**徳永 誠** (昭和63年卒)

**専門分野** リハビリテーション  
脳神経内科  
脳卒中

**資格・学会等**

日本リハビリテーション医学会九州地方会幹事  
日本リハビリテーション医学会  
[代議員/指導医/専門医]  
日本神経学会 [専門医]  
日本内科学会 [認定医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



**桂 賢一** (平成10年卒)

**専門分野** リハビリテーション  
脳神経内科  
脳卒中

**資格・学会等**

日本内科学会 [認定医]  
日本リハビリテーション医学会  
[専門医/認定臨床医]  
日本神経学会 [専門医]  
日本脳卒中学会 [専門医]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]

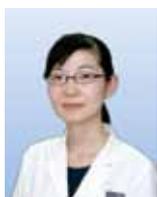


**時里 香** (平成12年卒)

**専門分野** 脳神経内科  
リハビリテーション

**資格・学会等**

日本内科学会 [認定医]  
日本リハビリテーション医学会  
[専門医/認定臨床医]  
日本神経学会 [専門医]  
日本摂食嚥下リハビリテーション学会 [認定士]  
日本医師会認定産業医  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



神経生理センター長

**宮本 詩子** (平成15年卒)

**専門分野** 脳神経内科  
臨床神経生理学

**資格・学会等**

日本内科学会 [認定医]  
日本神経学会 [専門医/指導医]  
日本臨床神経生理学会  
[専門医(指導医)]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



**森 麗** (平成14年卒)

**専門分野** 脳神経内科  
脳卒中

**資格・学会等**

日本神経学会[専門医]  
日本脳卒中学会[専門医]  
日本内科学会[総合内科専門医]



**中西 俊人** (平成21年卒)

**専門分野** 脳神経内科一般

**資格・学会等**

日本神経学会[専門医]  
日本内科学会[認定医]



**森 由紀子** (平成21年卒)

**専門分野** 脳神経内科

**資格・学会等**

日本神経学会 [専門医]  
日本内科学会 [認定医]

## 医師

脳神経内科 非常勤医師

**松永 薫**

所属

くまもと温石病院

## 内科



**小川 尚** (昭和39年卒)

専門分野

味覚  
脳活動の非侵襲性計測  
味覚の客観的検査法の開発

内科 非常勤医師

**中西 美智子**

所属

水前寺とうや病院

**竹迫 雅弘**

所属

山鹿中央病院

# 循環器内科

## 研究結果を臨床に活かしていく

循環器内科では、心筋梗塞、狭心症、心不全、高血圧、メタボリック症候群を中心に幅広く取り組んでおり、救急から精査、予防リハビリを含め、一貫した治療を行っているのが特徴です。

血管外科、形成外科との連携を強め、「総合血管センター」を充足させ、下肢の閉塞性動脈硬化症や静脈血栓症、大動脈疾患などの疾患に対し、より専門的・的確な診療を行える体制を整えています。多くの専門スタッフが連携し、ご自宅に帰られてからの生活までを見据えて診療を提供いたします。

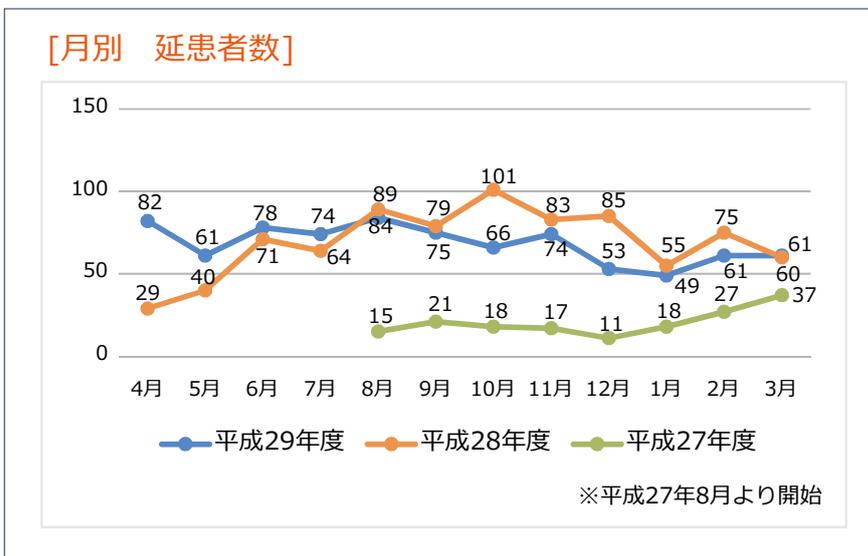


 <b>1日平均 外来患者数</b> <b>41 人</b>	 <b>1日平均 入院患者数</b> <b>18人</b>	 <b>ペースメーカー手術件数</b> <b>17件</b>
---	--	---

### 治療・検査実績

その他 治療・検査実績	H28	H29
心臓カテーテル検査	138	135
経皮的冠動脈ステント留置術	12	14

外来心臓リハビリテーション実績 (H29年4月～H30年3月)	延人数818名 実人数58名 (2454単位)
------------------------------------	-------------------------------



## 医師



熊本加齢医学研究所 所長

**泰江 弘文** (昭和34年卒)

### 専門分野

循環器疾患・高血圧・糖尿病  
内分泌疾患・肥満・生活習慣病

### 資格・学会等

日本内科学会 [総合内科専門医/名誉会員]  
日本循環器学会 [特別会員/専門医]  
日本心血管内分分泌代謝学会 [名誉会員]



副院長

**水野 雄二** (平成2年卒)

### 専門分野

心不全・高血圧  
冠動脈カテーテル治療・禁煙活動  
冠攣縮性狭心症  
メタボリック症候群

### 資格・学会等

日本内科学会 [認定医]  
日本循環器学会 [専門医]  
日本高血圧学会 [指導医/専門医]  
日本心血管内分分泌代謝学会 [評議員]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



熊本健康・体づくりセンター 副所長・  
臨床研究推進センター治験支援室 室長

**原田 栄作** (平成4年卒)

### 専門分野

循環器科

### 資格・学会等

熊本県ラグビーフットボール協会医務委員  
日本内科学会 [認定医]  
日本循環器学会 [専門医]  
日本体育協会 [公認スポーツドクター]  
日本医師会 [認定健康スポーツ医]  
熊本県体育協会 [スポーツ医科学専門委員]  
指定難病医療費助成制度 [指定医]



**釘宮 史仁** (平成13年卒)

### 専門分野

循環器全般  
(心臓カテーテル治療・心臓リハ  
ビリ等)

### 資格・学会等

日本内科学会 [総合内科専門医]  
日本循環器学会 [専門医]  
日本心血管インターベンション治療学会  
[認定医]  
日本心臓リハビリテーション学会 [指導士]

## 循環器内科 非常勤医師

**庄野 信**

所属

庄野循環器内科医院

# 血管外科

## 血管疾患をトータルに管理し、健康をサポート

主に末梢血管疾患（下肢静脈瘤、閉塞性動脈硬化症などの末梢動脈疾患）、静脈血栓塞栓症などを中心に、循環器内科、形成外科とも連携し、診断、治療を行います。また、心臓外科の経験を生かし、心臓大血管手術の周術期管理も行います。



スーパーバイザー  
中島 昌道

### 手術実績

手術名	H28	H29
下肢静脈瘤手術	92	81
血管内焼灼術	45	56
抜去切除術	47	25
末梢血管吻合術	7	8
その他	5	2
合計	104	91

1日平均 外来患者数  
**7人**

手術件数  
**91件**

### 医師



**萩原 正一郎** (平成2年卒)

専門分野

心臓血管外科全般  
(特に末梢血管外科)

資格・学会等

日本外科学会[専門医/認定医]  
日本脈管学会[専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
下肢静脈瘤血管内焼灼術実施・管理委員会  
[下肢静脈瘤血管内焼灼術指導医]

### 血管外科 非常勤医師

スーパーバイザー

**中島 昌道**

所属

熊本赤十字病院

# リウマチ科

## 患者さんの生活を考慮した治療を

リウマチ科では、薬物療法により関節の痛みや腫れを抑える治療をはじめ、整形外科との連携により身体の機能回復に向けて、リハビリテーションを取り入れるなどして、患者さんのQOL（生活の質）を維持できるように努めております。



### 医師



リウマチ膠原病センター 所長  
**工藤 博徳** (平成4年卒)

専門分野 リウマチ学・膠原病学・免疫学

資格・学会等 指定難病医療費助成制度 [指定医]

# 脳神経外科

## 患者さんの多様なニーズに応えられるように

脳神経外科では、脳をはじめ脊髄から末梢神経までの神経の病気や脳卒中などに伴う脳血管障害、及び外傷などの治療を取り扱います。

神経内科やリハビリなどの他部門との連携を行い、多様なニーズに応えられるよう診療を行っており、脳卒中や脳の病気の早期発見・予防、及び認知症の早期発見などのため、脳ドックを行っています。



### 手術実績

手術名	H28	H29
脳刺激装置交換術	52	61
穿頭血腫除去	6	15
水頭症手術 (VA・VPシャント術)	11	7
その他	2	11
合計	71	94

### 医師



**江口 議八郎** (昭和57年卒)

専門分野 脳神経外科専門  
頭痛専門

資格・学会等 日本脳神経外科学会[専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
日本頭痛学会[専門医]

## 24時間、やさしい救急医療を目指しています

救急科では、救急センターを中心として24時間体制で、診療を行っております。

当院の救急センターは救急専門医と各診療科の医師が連携し、患者さんにとってやさしく、専門性の高い救急医療の提供を目指しています。



救急センター入口は、新棟オープンに伴い飛田バイパス沿いに移動しました。

1日平均 救急患者数  
(救急センター)  
**21人**

1日平均 入院患者数  
**35人**

年間救急車数  
H27 1,287台  
H28 1,442台  
H29 1,326台

ドクターヘリ受入  
**9件**

### 救急外来受診疾患の内訳

外科系疾患	割合
手指切創・挫創、手指切断、手指骨折	16.4%
足関節捻挫・打撲傷、中足骨・趾骨骨折	11.1%
頭部挫創・打撲、顔面挫創	10.7%
膝部打撲傷、下腿打撲傷、膝関節捻挫	10.0%
橈骨遠位端骨折、肘関節捻挫・打撲傷	8.3%
大腿骨頸部骨折、大腿骨転子部骨折	5.8%
腰痛症、腰部脊柱管狭窄症	5.6%
肘内障	5.5%
外傷性頸部症候群、頸椎捻挫	5.3%
鎖骨骨折、上腕骨骨折	4.6%
その他	16.7%
	100.0%

内科系疾患	割合
急性上気道炎、感冒	19.0%
インフルエンザ	15.2%
急性胃腸炎、感染性胃腸炎	7.1%
心不全、不整脈	5.2%
胸痛、動悸	4.6%
頭痛	3.7%
蜂刺症	3.3%
熱中症	3.0%
脳梗塞、脳出血	3.0%
てんかん、ラクナ梗塞	2.9%
その他	33.0%
	100.0%

### 医師



救急センター長  
**赤坂 威史** (平成7年卒)

専門分野 救急診療、集中治療、麻酔

資格・学会等

日本麻酔科学会[指導医]  
日本集中治療医学会[専門医]



理事長  
**米満 弘一郎** (平成12年卒)

専門分野 救急医療・外傷救急  
集中治療・災害医療

資格・学会等

日本救急医学会[専門医]  
日本集中治療医学会[専門医]  
日本リハビリテーション医学会 [会員]  
日本外科学会 [会員]  
日本臨床内科医会 [会員]

外科 非常勤医師

**門岡 康弘**

所属

熊本大学医学部附属病院

放射線科  
・  
地域医療連携画像診断センター

迅速で正確な画像診断によって診療を支える

当院の放射線科ではCT、MRI、骨密度装置などを駆使し、迅速で正確な画像診断を行うために常に努力を続けています。

また、院内における検査に限らず、「地域医療連携画像診断センター」として、近隣医療機関からの検査依頼も受け付けており、幅広い疾患の検査を数多く行っています。



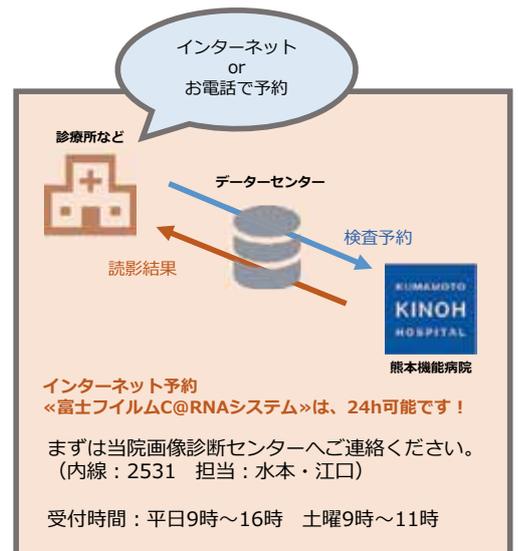
	CT撮影件数	MRI撮影件数
全件数	6,269件	5,117件
うち外部からの依頼件数	146件	330件

当院では画像診断管理加算2も算定しています。専門医にて全件数を読影し、翌診療日までに主治医に報告する体制を整えています。

地域医療連携画像診断センター  
画像診断サービスを提供しています

**CT (造影、心臓血管3Dも可)**  
**MRI (造影、MRCPも可)**  
**骨密度測定装置をご利用いただけます。**

- 専門医による読影結果を翌診療日までにオンラインで確認できます。
- 電話にて専門医と相談も可能です。(平日9時~16時まで)
- 検査結果について
  - 検査後の画像はCD-ROMで患者さんへ当日お渡し
  - 読影結果を翌診療日までにオンラインで報告



医師



**中山 善晴** (平成7年卒) 熊本大学医学部医学科 臨床教授

専門分野 腹部・骨軟部画像診断学

資格・学会等 日本医学放射線学会 [専門医/診断専門医]



**石塚 恵未** (平成15年卒)

専門分野 画像診断

資格・学会等 日本医学放射線学会 [専門医/診断専門医]

# 麻酔科

## 周術期患者安全の一翼を担う

平成29年度の麻酔科管理件数、全身麻酔率は、ともに前年度と比べて大きな増減はなく、それぞれ2,435件、99.8%でした。当麻酔科で初めて麻酔中のアナフィラキシーショックを経験しましたが、多科・多職種が連携して対応し、チーム力を発揮してことなきを得ました。平成30年度に向けて、整形外科・形成外科の術後嘔気嘔吐の特性に対応した予防策を講じる計画が進行中です。



### 実績

	H28	H29
麻酔管理件数	2,440	2,435
うち全身麻酔件数 (全身麻酔率)	2,432 99.7%	2,430 99.8%

偶発症合併症名	発生率 (%)
低血圧 (収縮期圧 70mmHg以下)	14.4
吐き気・嘔吐	12.4
不整脈	11.2
のどの痛みや違和感	6.1
高度徐脈 (脈拍数 40拍/分以下)	4.0
息こらえ (人工呼吸中の一時的な呼吸の異常)	3.2
高血圧 (収縮期圧 200mmHg以上)	2.8

### 医師



副院長  
**矢野 敏之** (昭和58年卒)

専門分野 麻酔科

資格・学会等 日本麻酔科学会[指導医]



**中山 良輔** (昭和62年卒)

専門分野 麻酔科

資格・学会等 日本麻酔科学会[指導医]



**今泉 隆志** (平成5年卒)

専門分野 麻酔科

資格・学会等 日本麻酔科学会[指導医]



**采田 千穂** (平成9年卒)

専門分野 麻酔科

資格・学会等 日本麻酔科学会[指導医]



**川本 和彦** (平成10年卒)

専門分野 麻酔科

資格・学会等 日本麻酔科学会[指導医]

## 薬剤部

### ミッションは医薬品の安全使用、適正使用の推進

病棟薬剤業務、薬剤管理指導業務を継続し、院内感染制御としてICT、NST、褥瘡ラウンドに担当薬剤師が毎週参加しています。



	H27	H28	H29
入院中の薬剤師による 服薬支援件数 (薬剤管理指導)	8,282件	10,446件	11,775件

平成27年度から入院患者さんへの服薬支援に力を入れてきました。

1人の薬剤師につき、1病棟（約40～50床）の患者さんに対してお薬の説明・管理を行っております。

資格（平成30年6月現在）	人数
日本病院薬剤師会生涯研修認定薬剤師・ 生涯研修履修認定薬剤師	10
日本薬剤師研修センター認定薬剤師	2
認定実務実習指導薬剤師	2
医療薬学会認定薬剤師	1
感染制御認定薬剤師	1
日本糖尿病療養指導士	2
周術期管理チーム薬剤師	1
骨粗鬆症マネージャー	1
スポーツファーマシスト	2
ACLS、PALSプロバイダー	1

## 医学検査部

### 臨床検査課

#### 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会「精度保証施設」更新

「精度保証施設認証」とは、当院が提供する臨床検査のデータが「標準化され、かつ、精度が十分保証されていると評価できる施設」であると認証されたものです。

看護師とともに臨床検査技師が採血やインフルエンザ検査の鼻腔採取を行い、迅速に正確な検査を提供します。



### 心臓生理検査課

#### 急性期からリハビリりまでトータルでサポート

心臓生理検査課では、臨床検査技師が主に超音波検査などの循環器関連の生理検査を担当しています。生理検査とは、心臓をはじめ、血管や肺、脳、神経などの生理的反応や機能を検査し、その情報を提供することによって病気やケガの診断を補助しています。

当院には、日本超音波医学会の認定超音波検査士（循環器）が在籍して、より精度の高い検査結果の提供に努めています。



## 地域に開かれた共同利用型の神経生理検査室

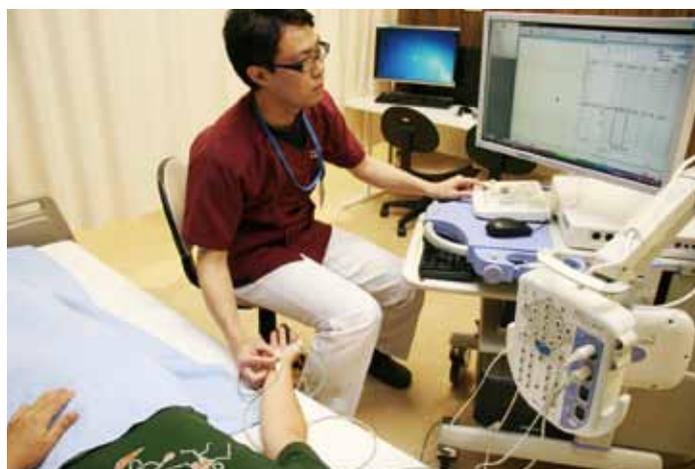
当院の神経生理センターは、神経伝導検査、筋電図、体性感覚誘発電位、運動誘発電位、脳波検査などの検査を日本臨床神経生理学会専門技術師と専門医が行っている、熊本県内でも数少ない共同利用型の神経生理検査室です。また、学生実習のみならず、他の施設からの研修も受け入れています。



### 検査実績

	H28	H29
総検査件数	3,402件	3,743件
紹介施設数	112施設	139施設
紹介患者数	433人	554人
紹介率	24.1%	29.5%

所属技術師 4名のうち  
**日本臨床神経生理学会専門技術師 3名**



### 検査実績

主な検査			
心エコー	4,037件	ABI	409件
頸動脈エコー	302件	CPX	131件
眼底カメラ	47件	ホルター心電図	284件
トレッドミル	30件	安静心電図	7,379件
サーモグラフィ	28件	肺機能	2,470件
ABPM (24時間自由行動下血圧測定)	25件	睡眠時無呼吸 (簡易型・精査型)	42件
血管超音波	704件	血管年齢	497件
心臓カテーテル (検査・治療)	135件		

## 栄養部

### 当院の「カロリーアップ嚥下調整食レシピ集」が刊行されました

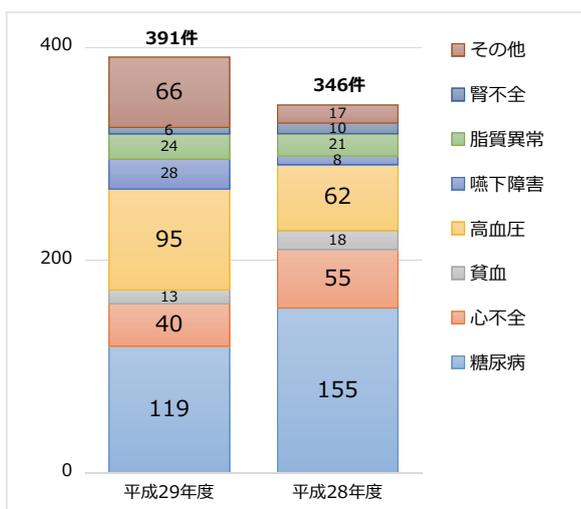
在宅用嚥下調整食レシピ集を刊行しました。ご自宅でも簡単に作れるように、スーパーにある材料を使い、電子レンジや鍋での作り方をご紹介します。「美味しそう」「たべてみたい」という食べる方の気持ちと、「これならできそう」「作ってみようかな」という作り手の気持ちが重なるようなレシピ集を目指しました。



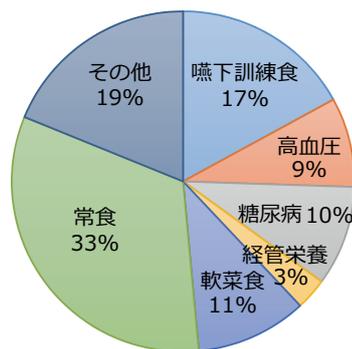
### 栄養指導の実績

	H28	H29
栄養指導（加算）件数	1,107 (613) 件	695 (350) 件

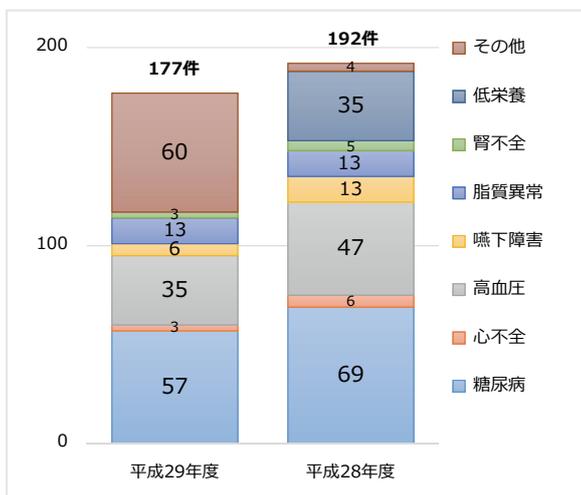
[入院個別栄養指導内訳]



[総給食数に対する治療食等の割合]



[外来個別栄養指導内訳]



### 資格

資格（平成30年8月現在）	人数
NST専門療法士	2
病態栄養認定管理栄養士	4
日本糖尿病療養指導士	5
骨粗鬆症マネージャー	1

## 総合リハビリテーション部

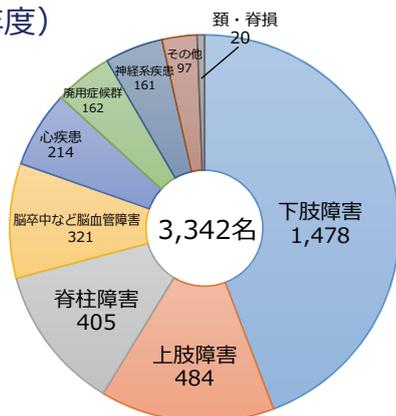
# 最高のリハサービスを目指します

1981年の開院時からリハビリテーション（リハ）部門を有し、リハ専門職だけでなく多職種でのチームワークによって「身体機能の回復」と「日常生活活動の向上」「復学・復職」「スポーツ復帰」などを目指し、常に最高のリハサービスの提供を目指してきました。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士によるリハの他、歯科衛生士もリハスタッフとして口腔・嚥下リハの一翼を担っています。



### 理学療法課・作業療法課・言語聴覚療法課

#### 入院リハビリテーション対象患者疾患内訳 (平成29年度)



#### 退院先

退院先	集計
自宅+居住系施設	2,970人 (89%)
治療目的での転院	140人 ( 4%)
介護老人保健施設	99人 ( 3%)
療養型病院への転院	77人 ( 2%)
他の回復期病院	29人 ( 1%)
死亡	26人 ( 1%)
不明	1人 ( 0%)
統計	3,342人

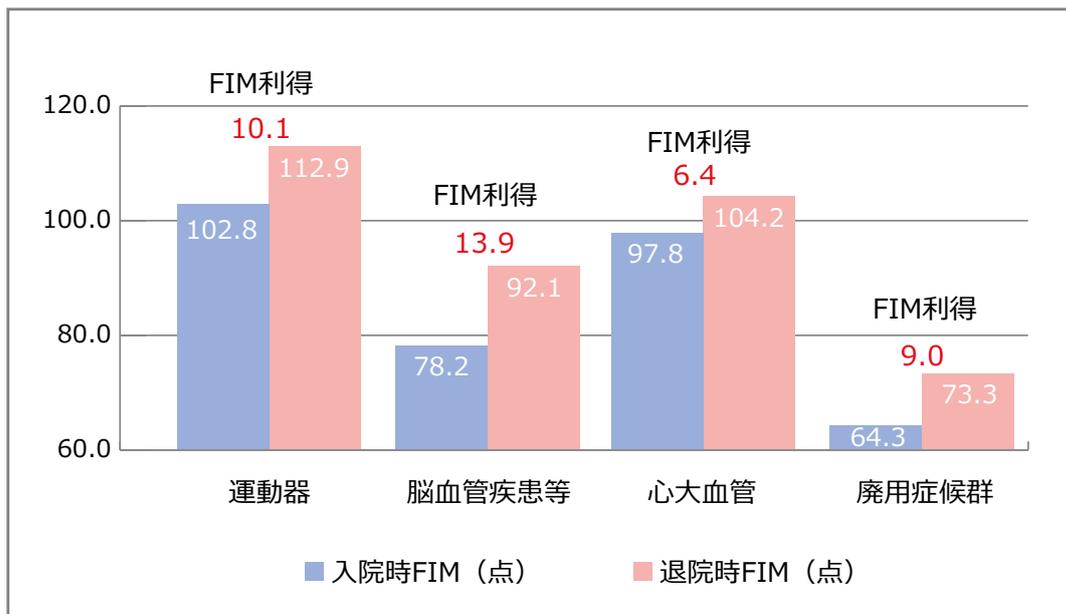
#### 疾患別 患者内訳

	患者人数	平均年齢	平均在院日数	在宅復帰率
運動器リハビリテーション	2,444人 (73.1%)	64.5歳	33.1日	92.2%
脳血管疾患等リハビリテーション	518人 (15.5%)	67.6歳	71.1日	80.7%
心大血管リハビリテーション	220人 (6.6%)	78.0歳	26.3日	84.5%
廃用症候群リハビリテーション	160人 (4.8%)	79.2歳	41.0日	70.6%

#### 疾患別リハビリテーション総単位数

		理学療法	作業療法	言語聴覚療法
運動器リハビリテーション	入院	139,392	78,968	8
	外来	6,619	5,416	0
脳血管疾患等リハビリテーション	入院	88,821	80,773	60,152
	外来	41	99	4,630
心大血管リハビリテーション	入院	8,585	0	0
	外来	2,422	0	0
廃用症候群リハビリテーション	入院	9,345	6,953	2,840
	外来	4	1	2

疾患別リハビリテーション FIM利得



口腔リハ課

	H28	H29
口腔ケア延人数	6,736件	6,874件
熊本機能病院	3,247件	3,411件
清雅苑	3,489件	3,463件



訪問歯科連携センター

熊本医科歯科病診連携事業として地域の歯科医院と連携

連携医院	H28	H29
登録歯科医院	64件	81件
実稼働歯科医院	40件	47件

活動内容	H28	H29
訪問歯科延人数	1,448名	1,195名

## 看護部

### ワークライフバランスを推進しています

- ・平成28年4月より事業所内保育所「なないろ森の保育園」が開園し働きやすい環境を整備
- ・認知症ケアチームを発足し、認知症看護認定看護師を中心とした多職種による認知症患者のサポート
- ・禁煙認定専門指導看護師における禁煙指導のサポート



### 主な取り組み

- ・働き方改革  
日勤者と夜勤者のユニホームを区別して、時間外削減への取り組み実施  
全病棟で委託業者によるシーツ交換
- ・災害支援ナース新規登録3名（H30年現在 6名登録中）
- ・成長支援制度が導入され、目標管理から成長支援へ
- ・地域医療連携の強化  
医療連携支援部担当の看護師を増員  
開放型病床の設置

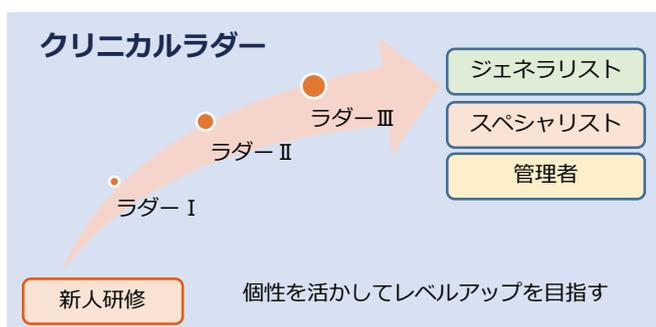
### 認定看護師 取得状況

認定看護師種別	人数
認知症看護認定看護師	2
感染管理認定看護師	2
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	2
摂食・嚥下障害看護認定看護師	2
慢性心不全看護認定看護師	1
認定看護管理者	1

### 実習・研修受入状況

実習・研修受入	人数
看護学生	232
認定看護師実習 脳卒中リハビリテーション看護 認知症看護見学実習	4 3
海外からの研修 広西医科大学第一病院 主任看護師	1

### 院内教育・研修



医療安全管理部門

# 医療の安全を守る専門スタッフ

当院は、医療安全管理部門として、医療安全管理室、院内感染管理室、医療機器安全管理室という3つの部署を設置しており、それぞれの専門スタッフが医療の安全を守る取り組みを行っています。



医療安全管理室



院内感染管理室



医療機器安全管理室

## 医療安全管理室

- ・インシデント・アクシデント事例、ヒヤリハット事例を分析
- ・医療安全全体研修会（年2回）、急変時対応研修会の開催（全職員）
- ・院内ラウンドの実施（転倒転落予防ワーキンググループ、医療安全推進部会等）
- ・医療安全カンファレンス実施（週1回）
- ・平成29年度より、職員1人1人の安全への意識を再確認する期間として「医療安全推進強化週間」を設けた
- ・「チームSTEPPS」研修による安全文化の醸成を目指す



「医療安全推進強化週間」院内パトロール



急変時対応研修スタッフ

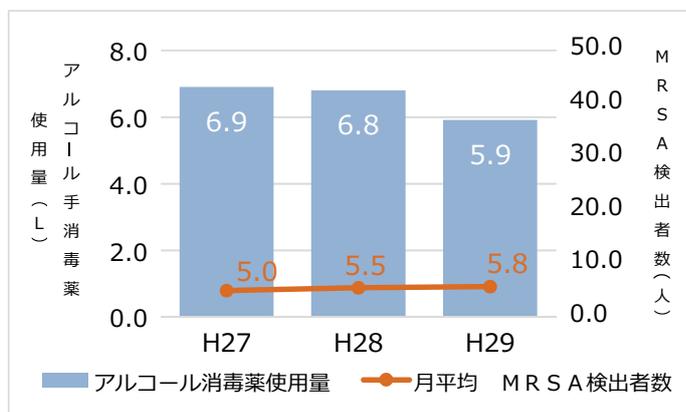


「チームSTEPPS」研修

## 院内感染管理室

- ・手指衛生推進活動
- ・ICTラウンドを実施し院内感染対策の実施状況について定期的に確認
  - ◎耐性菌検出者・発熱・嘔吐・下痢症状者ラウンド
  - ◎環境清掃・物品の洗浄・消毒実施状況確認ラウンド
- ・医療関連サーベイランス（耐性菌、発熱・嘔吐・下痢症状、SSI）を実施することにより、異常の早期発見、感染症の拡大防止
- ・全体研修会や部署毎の現地研修を行い、感染防止対策のためのスタッフ教育を行っています。

### MRSA 検出者数とアルコール手指消毒薬使用量の推移



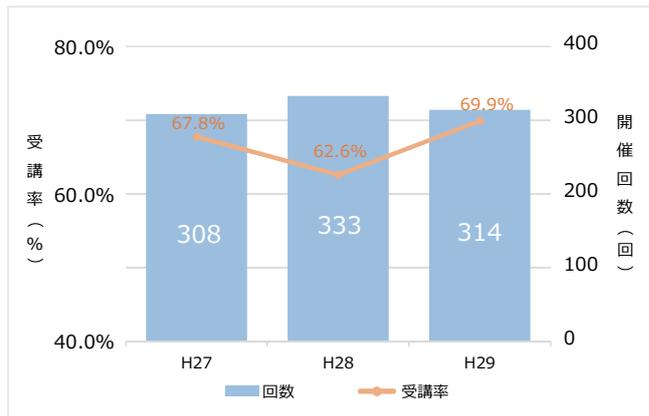
MRSA 検出状況は前年度と比較して増加したが、院内での伝播はなかった患者さん1人あたりの擦式アルコール製剤の使用量は減少傾向  
 <要因> ・アルコール製剤の切り替えによりワンブッシュあたりの吐出量が減少  
 ・平成29年7月より病床数410床から395床へ減少

## 医療機器安全管理室

- ・医療機器取扱いに関するハンズオントレーニングセミナー実施（314回）
- ・特定職管理医療機器の点検実施
- ・医療機器の貸し出し稼働率の適正化
- ・医療機器適正使用に向けての情報提供



## ハンズオントレーニングセミナー実施状況



## 医療連携支援部

### 医療・介護・福祉の連携強化をはかる

当院では、療養に伴う様々な不安や心配ごと等について、医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）が福祉の立場から、患者さんやご家族のご相談に応じて問題解決のお手伝いをいたします。

### 医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）の病棟業務

入院初期から患者さんが自分らしい生活を続けていくための様々なサービスの利用や方法を一緒に考えさせていただきます。

患者さん・ご家族・病棟退院支援看護師・退院支援専従看護師・ソーシャルワーカーにてカンファレンスを実施しています。

#### 【入退院支援加算1】

※平成30年4月より算定開始

（平成29年度 退院時支援加算 1225件）

#### ◆在宅サービスとの連携

患者さん・ご家族の抱えるニーズを把握し、問題の解決を図るため、様々な関係機関・関係施設と密な調整・連携を行っています。

担当国会議や住宅訪問等の在宅スタッフとの連携は回復期病棟・地域包括ケア病棟・障害者施設等一般病棟・一般病棟の順に実施件数が多く、在宅復帰へ向けてより入念な連携を行っています。

【介護支援連携指導料】 平成29年度 86件

【退院時共同指導料2】 平成29年度 3件

8:30～ 9:00～ 10:00～ 11:00～ 12:10～ 13:00～ 16:00～ 17:00

朝礼 部署内 ミーティング	多職種 カンファレンス	担当国会議	インテーク 退院支援 カンファレンス	昼食	住宅訪問	患者家族 カンファレンス 同席	電子カルテ・ MSW記録
------------------	----------------	-------	--------------------------	----	------	-----------------------	-----------------

退院後の生活について検討し、介護保険サービス等の利用調整を行います。ケアマネジャーを始めとする在宅スタッフが参加します。

入院して間もない患者さん・ご家族から、入院前の生活状況や退院後の生活に関するご意向などお話を伺い、様々な方法を一緒に考えさせていただきます。

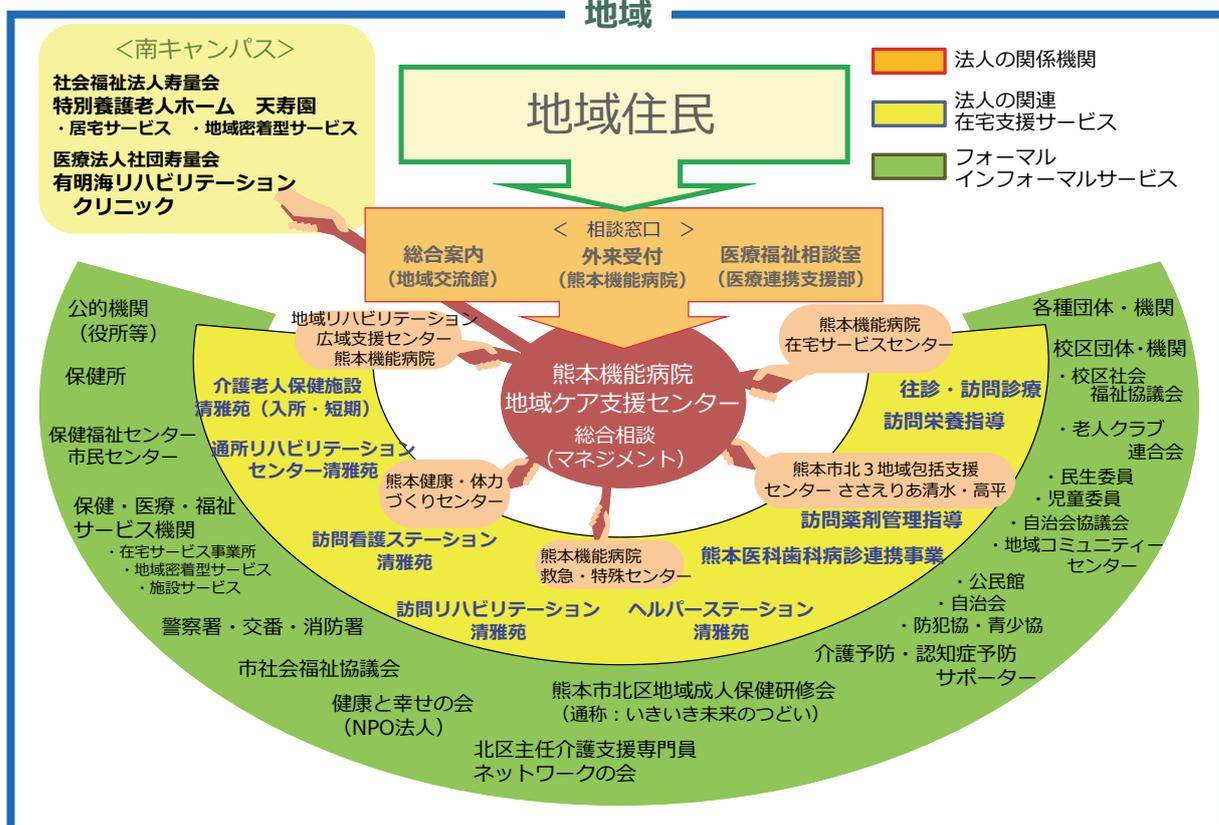
患者さんが円滑に在宅生活を送ることができるよう、関係スタッフ(理学療法士・作業療法士・ソーシャルワーカー・ケアマネジャー・福祉用具業者等)が自宅を訪問し、住環境の把握から自宅での動作指導・生活指導やご家族への介護指導および福祉用具の選定・住宅改修の提案を行います。

※上記スケジュールの合間に電話相談や患者さん・ご家族との面談も実施しています。

## さまざまな施設と連携し、地域ケアを実現する

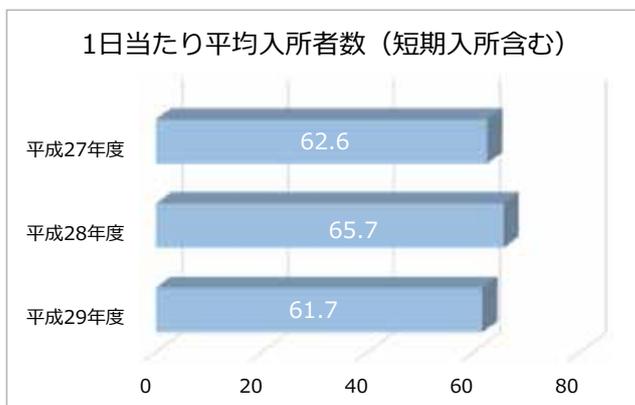
清雅苑は、1988年10月に熊本県第1号の老健施設として開設しました。要介護状態にある方に専門性の高いリハビリテーション・ケアを提供し、在宅復帰を積極的に進めるとともに、在宅復帰後の生活を地域ケア支援センター（在宅サービスの総合相談窓口）と連携して実施しています。

### 地域ケア支援センターを中心とした地域ケアサポートシステム

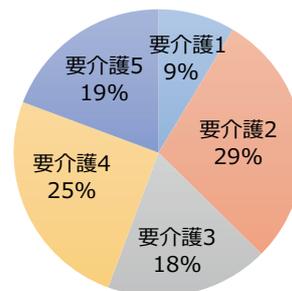


### 介護老人保健施設 清雅苑（在宅強化型老健）

高い在宅復帰率を誇り、全国で15%未満しかない在宅強化型老人保健施設を維持しています。多職種協働により常に在宅生活を意識した、リハビリテーション・ケアをご利用者の状態像に合わせ提供しています。

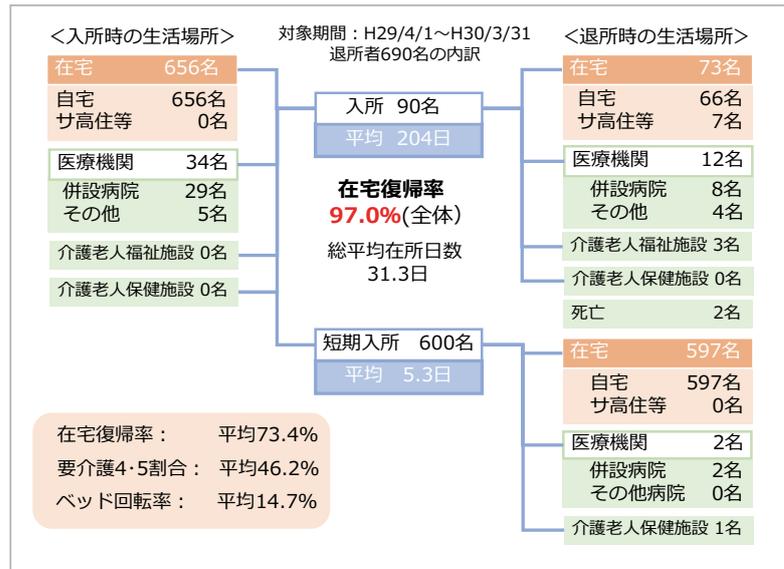


[要介護度分布]



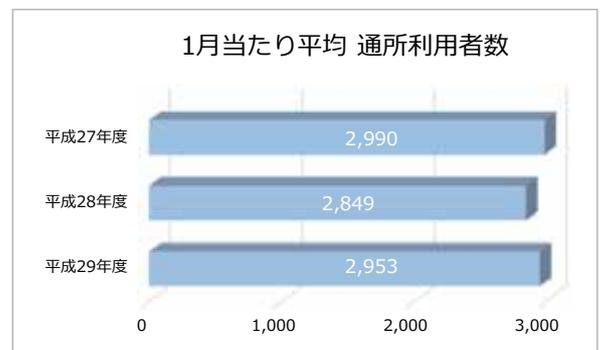


## 清雅苑入所者の流れ



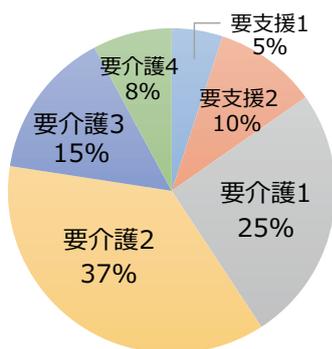
## 通所リハビリテーション

できるだけ自立し活動的な在宅生活が送れるように、充実した専門職が、医師の医学的管理に基づいて質の高いリハビリテーション・ケアを提供します。リハビリの提供プロセスを管理するリハビリテーションマネジメントも、最もグレードが高いリハビリマネジメントを99%取得しています。



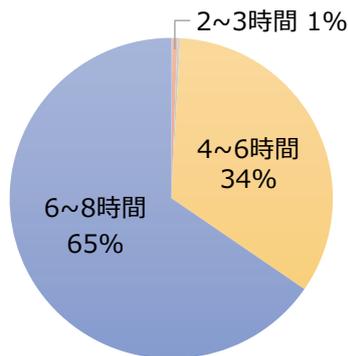
## 通所リハビリ利用者のデータ

[要介護度分布]

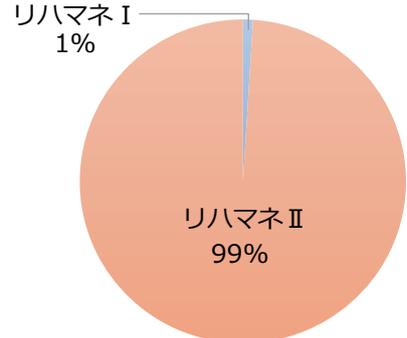


平均介護度：2.90%

[利用時間の割合]



[リハビリテーション  
マネジメントの割合]

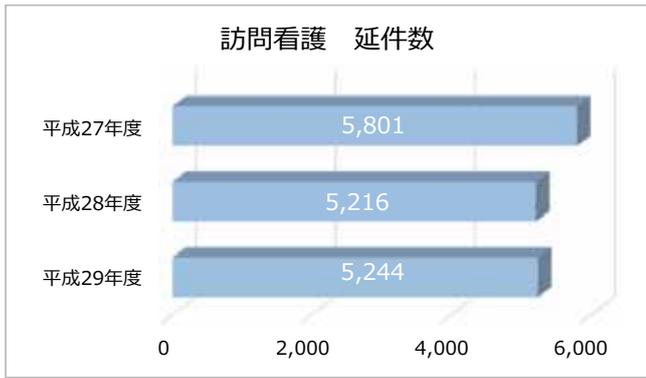


## 訪問サービス

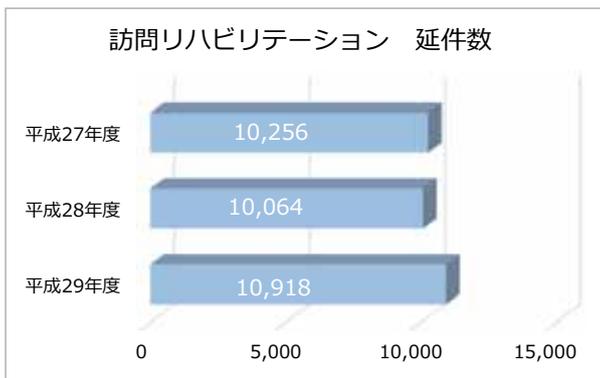
### 訪問看護

小児から高齢者まで幅広く対応しています。医療ケアの他、地域のクリニックの先生からの依頼でターミナルの患者さんを受け入れ、在宅生活が安心して送れるよう、緊急体制、定期訪問、臨時訪問がいつでも可能な体制をとっています。

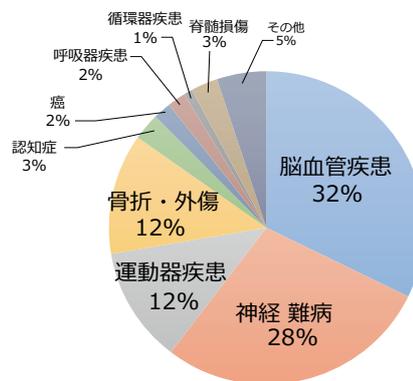
併設病院からの退院後の難病の患者さんは入院中より医療連携支援部と連携しながら、情報を共有し、スムーズに在宅へ移行できるよう支援しています。医療保険も対応しています。



**訪問リハビリ** 退院・退所後及び在宅で生活機能が低下した方の心身機能の維持向上、生活の自立、地域参加を目指し、状態像に合わせたリハビリを実施します。



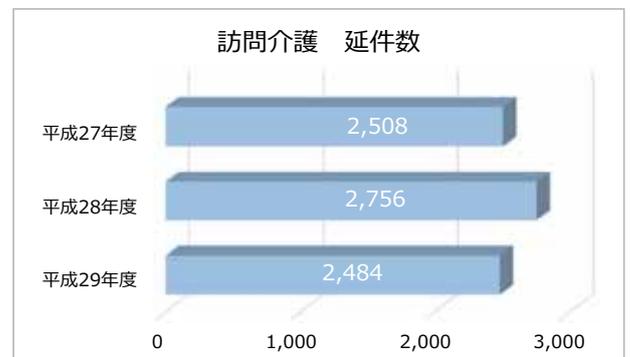
[疾患割合]



指示医療機関	59施設
指示医師数	100人
外部のケアマネ	49施設

## 訪問介護

併設の訪問看護ステーションと連携し、利用者へサービスの提供を行っております。中重度者を積極的に受け入れ、熊本市北区を中心とした訪問介護を実施しています。

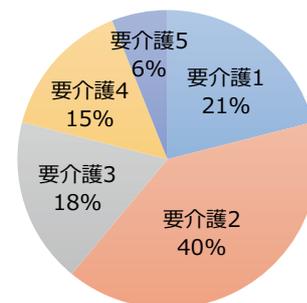


## 居宅介護支援事業所 熊本機能病院在宅サービスセンター

熊本機能病院、介護老人保健施設清雅苑相談室、訪問看護、訪問リハビリ、通所リハビリなどのスタッフと適切な連携を取りながら利用者及び、その家族に応じたきめ細やかなサービスを提供しています。



[要介護度分布]



介護支援専門員	7名（専従 4名・兼務 3名）
基礎資格	保健師 看護師 社会福祉士 介護福祉士



厚生労働大臣認定  
健康増進施設 指定運動療法施設

## スポーツ選手から高齢者まで、体力づくりを専門的にサポート

熊本健康・体力づくりセンターは、厚生労働大臣認定の健康増進施設指定運動療法施設です。  
当センターは、スポーツ選手のみならず、一般の方の体力づくりに必要なプログラムを専門的に提供する施設です。  
身体的側面だけでなく、心理面、栄養面（メンタルトレーニングや食事メニュー作成）からもそれぞれの専門知識、資格を有するトレーナーがサポートに当たります。



### 主な取り組み

- ・ 外来心臓リハビリテーションを熊本機能病院と連携して実施

#### 【介護予防事業】

大津町、五木村、多良木町、菊池市、山鹿市、宇城市

#### 【スポーツ事業】

鹿本高等学校、熊本国府高校、済々黌高等学校、九州東海大学、南関町、熊本北高校、済々黌高校、再春館製菓

#### 【メディカルチェック】

ロアッソ熊本、肥後銀行、大津高等学校

#### 【スポーツの献立作成】

肥後銀行



### 教育・研修

#### セミナー主催

- ・ メディカルフィットネスセミナー 2回/年 開催
- ・ スポーツ外傷・障害セミナー 2回/年 開催



ホームページでブログも書いています。



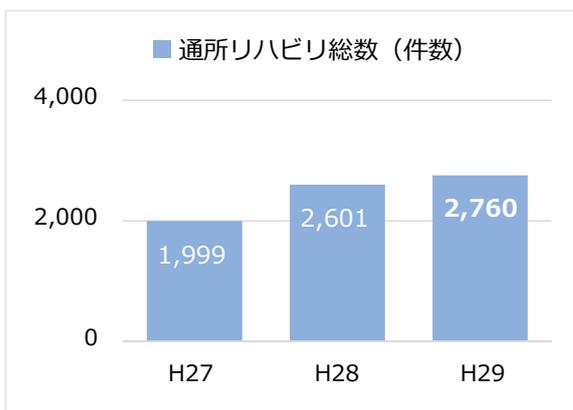
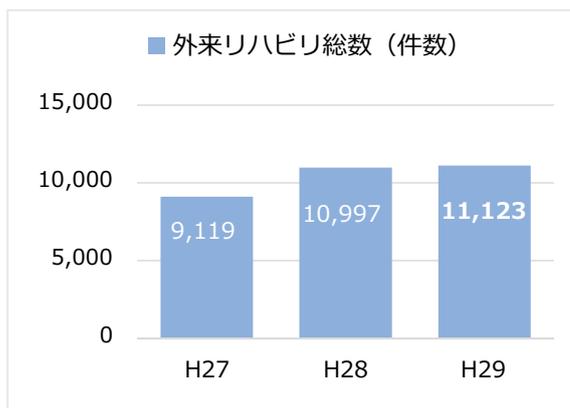
タブレット、スマートフォンにも対応しています。

<http://medicalfitness-kumamoto.com/>

## 南区で地域に根差した医療を提供する

有明海リハビリテーションクリニックは、熊本市南西部の奥古閑町に平成12年6月19日に開院しました。診療科は、外来のみの整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科・神経内科、他に介護保険適用の「通所リハビリテーションセンター」があり、健康の維持増進をめざす皆さまとスタッフ一同が一緒にがんばっています。

また、精密検査、手術に関しては熊本機能病院と密に連携を行っております。



### 主な取り組み

- ・熊本機能病院との連携を明確に打ち出し、専門的治療の提供
- ・熊本機能病院での手術後、当院でのフォロー体制の構築
- ・南区認知症サポート指定医療機関として専門的に貢献
- ・担当地域包括支援センターとの連携を図り、通所リハ、予防通所リハを実施



## 小国杉の香りにつつまれた保育園

「なないろ」は、虹が持つ希望あふれるイメージや、子どもたちのきらきら輝く様々な個性、「森」はその子どもたちがすくすくと成長する様子をイメージして、「なないろ森」という言葉が誕生しました。

また、育休中の職員を中心に、地域にも開放した子育て支援活動「なないろフレンズ」を立ち上げました。子育て中の保護者の方々の情報交換や育児相談の場として、また、息抜きの場としてご利用頂きたいと思っています。



こどもたちのため、働くお母さん、お父さんのため  
笑顔の絶えない保育園づくりを目指します

### 主な取り組み

- ・ 「熊本市 地域型保育事業 事業所内保育所 保育所型」認可取得
- ・ 延長保育事業の実施
- ・ 一時保育事業の実施
- ・ 平成29年度より子育て支援事業「なないろフレンズ」の発足
  - ◎月1回程度開催し、制作やリズムあそび等を行う
  - ◎地域の子育て支援ドレミランドとの合同開催も実施



①



②

#### 〈いっぱいあそんで・ いっぱいかんじる保育〉

- ◎園外活動 戸外あそびの充実
- ◎お弁当の日の実施 年/3回程度
- ◎介護老人保健施設 清雅苑 (高齢者) との交流
  - ・いち苗植え等
  - ・活動を通して高齢者との交流を楽しむ。



③



④

- ①総合リハビリテーションの中庭にて  
芋ほり
- ②リトミック遊び
- ③クリスマス会
- ④平成29年度卒園式



**地域とともに  
一歩一歩 一日一日  
がんばりましょう**

医療法人社団 寿量会 医局集合写真

平成30年8月9日



医療法人社団 寿量会 平成29年度年報

発行

医療法人社団 寿量会

〒860-8518 熊本県熊本市北区山室6丁目8番1号  
TEL：096-345-8111

編集・制作

総合管理局 総務課 水野 真実  
別府あゆみ  
広報センター 鎌田夕起子